付録／外部機器連携／困ったときには

メニュー一覧 446
ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（かな方式） 462
ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（２タッチ方式） 463
記号・特殊文字一覧 464
絵文字・顔文字一覧 464
定型文一覧 467
電卓計算例 467
マルチアクセスの組み合わせについて 469
マルチアシスタント（マルチタスク）の組み合わせについて 470
FOMA端末から利用できるサービス 472
オプション・関連機器のご紹介 473
外部機器との連携 473

困ったときには

故障かな？と思ったら、まずチェック 474
こんな表示が出たら 476
保証とアフターサービス 489
ソフトウェアを更新する ..... ＜ソフトウェア更新＞491
障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る ..... ＜スキャン機能＞497
主な仕様 500
FOMA端末の保存・登録・保護件数 502
携帯電話機の比吸収率（SAR）について 503
日本輸出管理規制／米国再輸出管理規制について 504

メニュー一覧

カスタムメニュー／基本メニュー一覧

- メニューの項目番号は、ダイヤルボタンに対応しています。同じ番号のダイヤルボタンを押すと、メニューを選択することができます。
- カスタムメニューによっては、メニューの項目番号が表示されなかったり、表示されていてもダイヤルボタンに対応していない場合があります。
- 基本メニュー画面で、各機能に割り当てられた機能番号を入力すると、すばやく目的の機能を呼び出すことができます。

割り当てられた機能番号

- 音・バイブ・マナー：1
- 表示・ランプ・省電力：2
- 一般設定：3
- NWサービス：4
- その他のNWサービス：5
- 通話・通信機能設定：6
- セキュリティ：7
- 初期設定：8
- データBOX：91
- LifeKit：92
- メディアツール：93
- MUSIC：94
- おサイフケータイ：95
- ワンセグ：96

- カスタムメニューに設定されているきせかえツールによっては、機能名の表記が異なる場合があります。
- お買い上げ時欄に[☆]が付いているものは、設定リセット（☞P.400）でお買い上げ時の状態に戻る項目です。

■ i モードメニュー

i モード		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1 i Menu	−	P.172
2 Bookmark	[Bookmark]フォルダ	P.181
3 画面メモ	−	P.182
4 ラストURL	−	P.174
5 Internet		
1 URL履歴	−	P.180
2 URL入力	http://	P.179
6 i チャネル		
1 i チャネル一覧起動	−	P.196
2 i チャネルテロップ設定		
1 メイン画面	ON(テロップ文字サイズ設定:大(標準)、テロップ色設定:パターン1(文字色:青、背景色:白)、テロップ速度設定:標準)☆	P.197
2 サブ画面	OFF☆	P.197
3 i チャネル初期化	−	P.197
7 メッセージR／F		
1 メッセージR	−	P.226
2 メッセージF	−	P.226
8 i モード問い合わせ	−	P.211
9 i モード設定		
1 接続先選択	i モード(FOMAカード)☆	P.189
2 ログイン情報登録	−	P.178
3 画像表示設定	ON☆	P.190
4 文字サイズ設定	標準☆	P.174
5 証明書設定	すべて有効☆	P.191
6 i モーション自動再生設定	する☆	P.195
7 セキュア通信サービス設定	ユーザ証明書操作:− センター接続先設定:ドコモ☆	P.191 P.193
8 端末情報データ利用設定	利用する☆	P.190
9 効果音設定	音量5☆	P.174
0 i モード通信中着信設定	プッシュトーク着信優先☆	P.191
✱ i モード設定リセット	−	P.191
# 機能別ロック	OFF☆	P.173

iモード			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
0フルブラウザ			
	1ホーム	−	P.294
	2Bookmark	[Bookmark]フォルダ、[検索]フォルダ	P.294
	3ラストURL	−	P.294
	4Internet		
	1URL履歴	−	P.294
	2URL入力	http://	P.294
	5フルブラウザ設定		
	1ホーム設定	http://www.google.co.jp	P.294
	2Cookie設定	有効☆	P.298
	3Cookie削除	−	P.298
	4Script設定	有効☆	P.298
	5表示モード設定	PCモード／100%☆	P.296
	6画像表示設定	ON☆	P.298
	7ウィンドウオープンガード設定	無効☆	P.298
	8Referer設定	送信する☆	P.299
	9アクセス設定	OFF☆	P.299
	0フルブラウザ設定リセット	−	P.299

■ iアプリメニュー

iアプリ		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1ソフト一覧	ソート:使用順☆	P.235
2 iアプリ音量設定	音量5☆	P.237
3ソフト情報表示設定	OFF☆	P.235
4自動起動設定	OFF☆	P.252
5 iアプリ使用データ	−	P.258
6エラー表示	−	P.256
7トレース表示	−	P.257
8電池マーク表示設定	OFF☆	P.237
9省電力設定	OFF☆	P.237
0機能別ロック	OFF☆	P.257

■ メールメニュー

メール		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1受信BOX	フォルダ一覧画面 フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) メール一覧画面 表示設定(プレビュー表示:ON、一覧表示:2行表示、ソート:日付順(新→旧)☆)	P.214〜P.220
2送信BOX		
3未送信BOX		
4新規メール作成	−	P.200
5新規SMS作成	−	P.229
6WEBメール	−	P.200
7 iモード問い合わせ	−	P.211
8SMS問い合わせ	−	P.230
9メール選択受信		
1メール選択受信	−	P.211
2メール選択受信設定	OFF☆	P.223
0テンプレート	−	P.205

次ページへ続く▶▶

メール		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
✕メール設定		
1クイック返信メール設定	−	P.224
2添付ファイル受信設定	すべて受信する☆	P.224
3メロディ自動再生	自動再生する☆	P.223
4文字サイズ設定	表示画面・文字入力画面：標準☆	P.221
5受信・自動送信表示	通知優先☆	P.224
6ｉモード問い合わせ設定	メール・メッセージR・メッセージF：ON☆	P.223
7メッセージ自動表示設定	メッセージR優先☆	P.226
8メール選択受信設定	OFF☆	P.223
9メールメンバー設定	メンバー１～メンバー10	P.223
0署名登録	ON☆	P.222
✕メールテロップ設定	お知らせのみ☆	P.210
#SMS設定		
1SMSセンター設定	ドコモ	P.231
2SMS送達通知設定	要求しない☆	P.231
3SMS有効期間設定	３日	P.231
4SMS本文入力設定	日本語（70文字）	P.231
○1エリアメール設定		
1受信設定	OFF☆	P.229
2受信登録	−	P.229
3ブザー鳴動設定	許容☆	P.229
4ブザー鳴動時間	10秒☆	P.229
○2メール設定確認	−	P.224
○3メール設定リセット	−	P.224
○4機能別ロック	OFF☆	P.225

■設定メニュー

● お買い上げ時の設定内容は、本体色によって、きせかえツールで設定できる項目（☞P.121）が、[Silver White]、[Black]、[Gold]と表示されます。きせかえツールの設定を変更したときも、きせかえツールのタイトル名が表示されます。

設　定		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1音・バイブ・マナー		
1音量選択		
1着信音量選択	音声電話着信音・テレビ電話着信音・公衆電話着信音・非通知設定着信音・通知不可能着信音：音量５☆	P.111
2メール着信音量選択	メール着信音・メッセージR着信音・メッセージF着信音・SMS着信音：音量５☆	P.111
3プッシュトーク着信音量選択	音量５☆	P.111
4ボタン／待受ｉモーション音	音量５☆	P.112
5充電開始音	音量５☆	P.112
6充電完了音	音量５☆	P.112
7タイマー音	音量５☆	P.112
2音選択		
1着信音選択	音声電話着信音：着信音１☆テレビ電話着信音・公衆電話着信音・非通知設定着信音・通知不可能着信音：音声電話着信音に従う☆	P.110
2メール着信音選択	メール着信音：着信音２☆メッセージR着信音・メッセージF着信音・SMS着信音：メール着信音に従う☆	P.110
3プッシュトーク着信音選択	着信音１☆	P.110

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
1音・バイブ・マナー			
	2音選択		
	4シャッター音	標準音☆	P.111
	5タイマー音	TI(標準音)／鳴動時間：15秒☆	P.111
	3バイブレータ設定		
	1着信バイブレータ	OFF☆	P.113
	2メール着信バイブレータ	OFF☆	P.113
	4マナーモード設定		
	1通常マナーモード	－	P.115
	2サイレントマナーモード	－	P.115
	3オリジナルマナーモード	伝言メモ・バイブレータ・マイク感度アップ：ON☆ アラーム音・ボタン／待受iモーション音・電池残量警告音：OFF☆ 着信音・メール着信音：サイレント☆	P.116
	5イヤホン切替設定	イヤホン＋スピーカー☆	P.114
	6着信鳴動時間設定		
	1メール鳴動時間設定	ON／3秒☆	P.114
	2プッシュトーク鳴動時間設定	30秒☆	P.114
	7呼出動作開始時間設定	OFF☆	P.141
	8保留・応答保留音		
	1応答保留音	応答保留音1☆	P.73
	2保留音	保留メロディ1☆	P.73

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
1音・バイブ・マナー			
	9音再生設定		
	1メロディステレオ効果	ステレオ／3DサウンドON☆	P.112
	2メロディイコライザ設定	ノーマル☆	P.113
	3音楽起動設定	ミュージックプレーヤー☆	P.113
2表示・ランプ・省電力			
	1画面設定		
	1待受画面設定	待受画面1（本体色Silver White）、待受画面2（本体色Black）、待受画面3（本体色Gold）※1	P.116
	2待受時計表示設定	時計表示：ON(大)☆ 時計グラフィック設定：待受時計1☆ 表示位置設定：下☆	P.117
	3カレンダー表示設定	OFF☆	P.117
	4卓上時計設定	2時間☆	P.117
	5サブ）相手表示設定	ON☆	P.119
	6サブ）時計表示設定	待受時計(大)☆	P.119
	2文字表示設定		
	1フォント（書体）設定	LCゴシック☆	P.126
	2文字サイズ設定		
	1一括設定	標準☆	P.127
	2個別設定	iモード・フルブラウザ・メール／メッセージ・文字入力：標準☆	P.127

※1 データー括削除または設定リセットを行った場合は、本体色Silver White用の設定になります。

次ページへ続く▶▶

設　定		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
2表示・ランプ・省電力		
3テーマ・各種画面設定		
1きせかえツール	－	P.121
2発着信画面設定	ピクチャーコール設定：ON☆ 電話発信画面：電話発信１（本体色Silver White）、電話発信２（本体色Black）、電話発信３（本体色Gold）※１ 音声電話着信画面・テレビ電話着信画面：電話着信１（本体色Silver White）、電話着信２（本体色Black）、電話着信３（本体色Gold）※１ 公衆電話着信画面・非通知設定着信画面・通知不可能着信画面：電話着信１☆	P.118
3メール送受信画面設定	メール送信画面設定：メール送信１（本体色Silver White）、メール送信２（本体色Black）、メール送信３（本体色Gold）※１ メール受信画面設定：メール受信１（本体色Silver White）、メール受信２（本体色Black）、メール受信３（本体色Gold）※１ メール受信完了画面：メール受信結果１（本体色Silver White）、メール受信結果２（本体色Black）、メール受信結果３（本体色Gold）※１	P.118
4サブメニュー画像設定	メニュー枠１（上）／メニュー枠１（下）☆	P.123
5ダイヤル画像設定	ダイヤル画像１☆	P.123

設　定		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
2表示・ランプ・省電力		
3テーマ・各種画面設定		
6お知らせウィンドウアニメ	お知らせアニメ１（本体色Silver White）、お知らせアニメ２（本体色Black）、お知らせアニメ３（本体色Gold）※１	P.123
7電波／電池／小時計マーク	電波マーク：電波マーク１（本体色Silver White）、電波マーク２（本体色Black）、電波マーク３（本体色Gold）※１ 電池マーク：電池残量１（本体色Silver White）、電池残量２（本体色Black）、電池残量３（本体色Gold）※１ 小時計マーク：時計表示１☆	P.124
8カラーテーマ設定	WhiteSky（本体色Silver White）、Cinema（本体色Black）、GoldSymphony（本体色Gold）※１	P.124
4ランプ設定		
1着信ランプ		
1音声電話	ランプ色設定：アクア☆ ランプパターン設定：エキサイト☆	P.125
2テレビ電話	ランプ色設定：アクア☆ ランプパターン設定：フェード☆	P.125
3プッシュトーク	ランプ色設定：サンセット☆ ランプパターン設定：モールス☆	P.125

※１ データー括削除または設定リセットを行った場合は、本体色Silver White用の設定になります。

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
2表示・ランプ・省電力			
4ランプ設定			
2メールランプ			
	1メール受信ランプ	ランプ色設定:リーフ☆ ランプパターン設定:ブレス☆	P.125
	2メール送受信中ランプ	ON(ランプ色設定:スカイ ランプパターン設定:ブレス)☆	P.125
3通話中ランプ		OFF☆	P.125
4アラーム／タイマーランプ		ON(ランプ色設定:オーロラ ランプパターン設定:モールス)☆	P.125
5ＩＣカードランプ		ON☆	P.125
6開閉／回転連動ランプ		ON(ランプ色設定:アクア ランプパターン設定:フェード)☆	P.125
7お知らせランプ		不在着信お知らせ・新未読 メールお知らせ:ON☆	P.126
5表示画質設定			
1鮮やか画質モード設定		待受・データBOX(Music&V ch)・ データBOX(ｉモーション)・ インターネットムービープレーヤー:ダイナミック☆ カメラ・データBOX(マイピクチャ):ノーマル☆ ワンセグ／データBOX(ワンセグ):ジャンル連動☆ ｉアプリ:ゲーム☆	P.126
2シーン別制御		ON☆	P.126
6照明・省電力設定※2			
1通常モード(明るさ自動)		－	P.119
2通常モード(明るさ固定)		－	P.119
3Ecoモード(省電力)		－	P.119

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
2表示・ランプ・省電力			
6照明・省電力設定※2			
4オリジナルEcoモード			
	1照明時間設定	通常時:10秒☆ 充電時・インターネット時: 通常時と同じ☆ テレビ電話時:常にON☆ ｉアプリ時:ソフトに従う☆	P.120
	2画面表示時間設定	1分☆	P.120
	3明るさ調整	自動☆	P.121
	4ボタン照明設定	点灯☆	P.121
7プライベートフィルタ設定			
1マナーモード連動		OFF☆	P.128
2フィルタ濃度設定		標準☆	P.128
8メニュー優先設定		カスタムメニュー☆	P.41
3一般設定			
1確認			
1所有者情報		－	P.394
2メモリ確認		－	P.340
3電池残量確認		－	P.52
4設定状況確認		－	P.380
2文字入力設定			
1ユーザ辞書		－	P.409
2ダウンロード辞書		辞書登録なし	P.410
3定型文編集		－	P.408
4変換学習クリア		－	P.410

※2 お買い上げ時は、[通常モード(明るさ自動)]に設定されています。

次ページへ続く▶▶

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
3一般設定			
	3自動電源ON／OFF		
		1自動電源ON	OFF☆	P.382
		2自動電源OFF	OFF☆	P.383
		3アラーム連動電源ON	OFF☆	P.383
	4日時設定	自動時刻時差補正：ON☆	P.54
	5Bilingual	日本語	P.128
	6TOUCH CRUISER設定		
		1利用設定	ON☆	P.41
		2ポインタ速度設定	普通☆	P.41
		3スクロール速度設定	普通☆	P.41
		4ダブルタップ速度設定	普通☆	P.41
	7USBモード設定	通信モード☆	P.335
	8スキャン機能		
		1パターンデータ更新	－	P.497
		2自動更新設定	－	P.498
		3スキャン機能設定	スキャン機能・メッセージスキャン：有効☆	P.497
		4バージョン表示	－	P.499
	9ソフトウェア更新	自動更新設定：自動で更新（曜日：指定なし、時刻：3:00）	P.491
	0設定リセット	－	P.400

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
4NWサービス			
	1留守番電話		
		1メッセージ問合せ	－	P.415
		2留守番メッセージ再生	－	P.415
		3留守番電話サービス開始	－	P.415
		4留守番呼出時間設定	－	P.415
		5留守番サービス停止	－	P.415
		6留守番設定確認	－	P.415
		7留守番サービス設定	－	P.415
		8件数お知らせ設定	件数増加鳴動設定：ON☆	P.415
		9着信通知	－	P.415
	2キャッチホン		
		1キャッチホンサービス開始	－	P.416
		2キャッチホンサービス停止	－	P.416
		3キャッチホンサービス設定確認	－	P.416
	3転送でんわ		
		1転送サービス開始	－	P.418
		2転送サービス停止	－	P.418
		3転送先変更	－	P.418
		4転送先通話中時設定	－	P.418
		5転送サービス設定確認	－	P.418
	4迷惑電話ストップ		
		1迷惑電話着信拒否登録	－	P.419
		2電話番号指定拒否登録	－	P.419
		3迷惑電話全登録削除	－	P.419
		4迷惑電話１登録削除	－	P.419
		5拒否登録件数確認	－	P.419

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
4 NWサービス			
5 発信者番号通知			
	1 設定確認	－	P.55
	2 発信者番号通知設定	－	P.55
6 番号通知お願いサービス			
	1 番号通知サービス開始	－	P.419
	2 番号通知サービス停止	－	P.419
	3 サービス設定確認	－	P.419
7 通話時間／料金確認		料金上限通知設定：無効☆（有効にした場合、通知方法選択：アラーム+待受け、自動リセット：OFF）	P.395
8 2in1設定			
	1 モード切替	デュアルモード	P.424
	2 電話帳2in1設定	－	P.424
	3 モード別待受画面設定		
		1 デュアルモード待受画面	待受画面 6	P.424
		2 Bモード待受画面	待受画面 7	P.424
	4 発着信番号設定		
		1 発着信番号表示設定	識別表示あり	P.424
		2 Bナンバー着信設定	音声電話着信音：黒電話 テレビ電話着信音：音声電話着信音に従う メール着信音：マウス＆キーボード SMS着信音：メール着信音に従う	P.425
	5 2in1機能OFF	－	P.425

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
4 NWサービス			
8 2in1設定			
6 着信回避設定			
	1 着信回避設定変更	Aナンバー着信回避・Bナンバー着信回避：変更しない☆	P.425
	2 着信回避設定確認	－	P.425
	3 モード切替連動設定	OFF☆	P.425
	4 着信回避設定（海外）	－	P.425
9 通話中着信			
1 通話中着信設定			
	1 通話中着信設定開始	－	P.422
	2 通話中着信設定停止	－	P.422
	3 通話中着信設定確認	－	P.422
2 通話中着信動作選択		通常着信☆	P.421
5 その他のNWサービス			
1 遠隔操作設定			
	1 遠隔操作開始	－	P.422
	2 遠隔操作停止	－	P.422
	3 遠隔操作設定確認	－	P.422
2 デュアルネットワーク			
	1 デュアルネットワーク切替	－	P.420
	2 デュアルネットワーク状態確認	－	P.420
3 英語ガイダンス			
	1 ガイダンス設定	－	P.421
	2 ガイダンス設定確認	－	P.421
4 サービスダイヤル			
	1 ドコモ故障問合せ	－	P.421
	2 ドコモ総合案内・受付	－	P.421

次ページへ続く▶▶

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
5 その他のNWサービス			
	5 追加サービス		
		1 USSD登録	−	P.428
		2 応答メッセージ登録	−	P.428
	6 マルチナンバー		
		1 通常発信番号設定	−	P.423
		2 通常発信番号設定確認	−	P.423
		3 電話番号設定	−	P.423
	7 着もじ		
		1 メッセージ作成	−	P.64
		2 メッセージ表示設定	番号通知ありのみ☆	P.64
	8 ローミングガイダンス設定		
		1 ローミングガイダンス開始	−	P.443
		2 ローミングガイダンス停止	−	P.443
		3 ローミングガイダンス確認	−	P.443
6 通話・通信機能設定			
	1 通話中設定		
		1 ノイズキャンセラ	ON☆	P.69
		2 再接続機能	アラームなし☆	P.69
		3 通話品質アラーム	アラームなし☆	P.114
	2 イヤホンスイッチ発信設定		OFF☆	P.399
	3 着信時設定		
		1 エニーキーアンサー	ON☆	P.71
		2 オート着信設定	電話／テレビ電話・プッシュトーク：オート着信なし☆	P.400
		3 メロディコール設定	−	P.113
		4 回転連動着信応答	ON☆	P.71

設　定			
機能メニュー		お買い上げ時	ページ
6 通話・通信機能設定			
	4 テレビ電話設定		
		1 音声自動再発信	OFF☆	P.84
		2 送信画像設定	代替画像設定：キャラ（女性）※3☆ 応答保留画像設定・保留画像設定：テレビ電話代替☆	P.82
		3 テレビ電話画面設定	相手大・自分小☆	P.83
		4 子画面表示位置	左上☆	P.83
		5 送信画質設定	標準☆	P.82
		6 テレビ電話切替機能通知	−	P.84
		7 テレビ電話ハンズフリー設定	ON☆	P.82
		8 パケット通信中着信設定	テレビ電話優先☆	P.85
	5 伝言メモ設定		
		1 伝言メモ設定	OFF☆	P.76
		2 伝言応答時間	13秒☆	P.77
		3 応答メッセージ	応答メッセージ1☆	P.78
		4 テレビ電話時応答画像	テレビ電話代替☆	P.78
	6 プッシュトーク設定		
		1 PT通信中着信設定	通常着信☆	P.96
		2 PTハンズフリー設定	ON☆	P.96
	7 クローズ動作設定		
		1 電話／テレビ電話	終話☆	P.72
		2 プッシュトーク	スピーカ通話☆	P.72
	8 セルフモード		OFF☆	P.135

※3 キャラ電の［キャラ（女性）］を削除したあとで、設定リセット（☞P.400）を行った場合は［テレビ電話代替］に設定されます。

設　定		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
6通話・通信機能設定		
9その他の設定		
1プレフィックス設定	1件目:009130-010☆	P.68
2サブアドレス設定	ON☆	P.68
3国際ダイヤルアシスト設定		
1自動変換機能設定	自動国際プレフィックス変換:ON☆ 自動国番号変換設定:ON(国名(番号):日本(+81))☆	P.67
2国際プレフィックス設定	WORLD CALL 009130-010☆	P.67
3国番号設定	22ヶ国の国番号登録あり	P.68
4国際ローミング設定		
1ネットワークサーチ設定	オート	P.442
2オペレータ名表示設定	表示あり☆	P.443
3留守番電話(海外)	−	P.444
4転送でんわ(海外)	−	P.444
5遠隔操作設定(海外)	−	P.444
6番号通知お願い(海外)	−	P.444
7ローミングガイダンス(海外)	−	P.444
8ローミング時着信規制	−	P.443
5在圏状態表示	−	P.442

設　定		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
7セキュリティ		
1シークレットモード	OFF☆	P.139
2FOMAカード(UIM)設定		
1PIN1コード入力設定	OFF	P.132
2PIN1コード変更	0000	P.133
3PIN2コード変更	0000	P.133
3着信拒否／許可設定		
1電話帳指定着信許可	OFF☆	P.140
2電話帳指定着信拒否	OFF☆	P.140
3電話帳登録外	許可☆	P.142
4非通知設定	許可☆	P.141
5公衆電話	許可☆	P.141
6通知不可能	許可☆	P.141
4発着信履歴表示		
1着信履歴表示	ON☆	P.139
2リダイヤル表示	ON☆	P.139
5メール履歴表示		
1メール送信履歴表示	ON☆	P.139
2メール受信履歴表示	ON☆	P.139
6ロック設定		
1オールロック	解除	P.134
2ダイヤル発信制限	OFF☆	P.137
3機能別ロック	OFF☆	P.136
4ICカードロック設定	電源ON時ICロック設定:OFF☆ 電源OFF時ICロック設定:電源ON時設定に従う☆	P.272
5まとめて簡単ロック設定	すべてロック☆	P.138
6まとめて自動ロック	OFF☆	P.138
7端末暗証番号変更	0000	P.131
8手書き認証設定	OFF☆	P.132

次ページへ続く▶▶

設　定		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
7 セキュリティ		
9 データ一括削除		
1 ユーザデータ削除	−	P.401
2 シークレットデータ削除	−	P.402
8 初期設定	−	P.54

■ LifeKitメニュー

LifeKit		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1 バーコードリーダー	AFモード切替：接写	P.166
2 赤外線受信		
1 受信	−	P.344
2 全件受信	−	P.345
3 microSD管理		
1 microSDデータ参照	−	P.334
2 バックアップ／復元	−	P.332
3 インポート	−	P.336
4 管理情報の更新	−	P.336
5 フォーマット	−	P.334
6 USBモード設定	通信モード☆	P.335
4 名刺リーダー	AFモード：接写	P.170
5 スケジュール	表示（表示切替：通常表示）設定（休日設定：土曜日と日曜日）新規作成（アラームをONにした場合、アラーム時刻：0分、鳴動時間：15秒、アラーム音選択：着信音1、アラーム音量選択：音量5）	P.386
6 電卓	税率：5％	P.396
7 テキストメモ	−	P.397
8 タイマー・アラーム		
1 タイマー	−	P.384

LifeKit		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
8 タイマー・アラーム		
2 アラーム	繰り返し設定：1回だけ アラーム音選択：着信音1 アラーム音量選択：音量5 スヌーズ設定：OFF 鳴動時間：15秒	P.384
3 お目覚めTV	開始アナウンス：ON（アラーム音選択：サイレント、アラーム音量選択：音量5、連携起動設定：ON（確認なし））	P.286
9 音声／伝言メモ	−	P.394
0 文字読み取り	読み取り対象選択：オート AFモード切替：接写 反転モード切替：自動	P.168
✕ 電話帳お預かりサービス	電話帳内画像送信：OFF☆	P.108 P.142

■ おサイフケータイメニュー

おサイフケータイ		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1 ｉＣカード一覧	−	P.263
2 DCMX	−	P.250
3 トルカ	トルカ一覧画面 ソート：日付順（新→旧）☆	P.266
4 ｉＣカードロック設定		
1 電源ON時ｉＣロック設定	OFF☆	P.272
2 電源OFF時ｉＣロック設定	電源ON時設定に従う☆	P.272
5 設定		
1 ｉＣカードからトルカ取得	ON☆	P.271
2 放送トルカ取得設定	ON☆	P.271
3 トルカ重複チェック	ON☆	P.271
4 トルカ自動読取チェック	ON☆	P.271
5 トルカ自動表示	ON☆	P.271
6 トルカ効果音設定	音量5☆	P.271
6 ｉモードで探す	−	P.187

■ ワンセグメニュー

ワンセグ		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1 ワンセグ視聴	表示設定(表示モード切替(縦):映像＋データ放送、表示モード切替(横):映像(全画面)、マーク表示設定(横):常時表示、アプリケーション領域(縦):常時表示) 字幕設定:OFF(起動時設定:マナーモード連動) 画質設定(鮮やか画質モード設定:ジャンル連動、明るさ調整:自動) Dolbyサウンド設定:ジャンル連動 FMトランスミッタ出力:OFF(周波数設定:周波数1(77.4MHz)、起動時自動出力設定:OFF) 録画終了時間(録画時のみ):制限なし データ放送(画像表示設定:ON、効果音鳴動設定:ON、放送トルカ取得設定:ON) 番組表起動:Gガイド番組表リモコン ワンセグ設定(主／副音声切替:主音声、音声切替:第1音声、クローズ動作設定:継続、ビデオ録画先設定:自動(microSD優先)、オートエリア切替:ON)	P.278
2 番組表	Gガイド番組表リモコン☆	P.283
3 予約リスト	予約画面 開始アナウンス(視聴予約):ON(アラーム音選択:着信音1、アラーム音量選択:音量5、連携起動設定:ON(確認あり)) 開始アナウンス(録画予約):ON固定(アラーム音選択:着信音1、アラーム音量選択:音量5) 予約リスト画面 ソート:放送日時順(旧→新)	P.284
4 予約録画履歴	−	P.288
5 テレビリンク	−	P.290
6 チャンネル設定	−	P.276
7 ワンセグ設定		
1 ビデオ録画先設定	自動(microSD優先)☆	P.291
2 放送用保存領域消去	−	P.291
3 画像表示設定	ON☆	P.291
4 効果音鳴動設定	ON☆	P.291
5 放送トルカ取得設定	ON☆	P.292
6 ワンセグ設定確認	−	P.292
7 確認表示設定リセット	−	P.292
8 ワンセグ設定リセット	−	P.292

■ カメラメニュー

カメラ		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1 静止画撮影	撮影メニュー(AFモード:標準、画質:NORMAL、明るさ調整:明るさ0、連続撮影:OFF、シーン別撮影:オート、エフェクト撮影:OFF、フレーム撮影:OFF、ホワイトバランス:オート、セルフタイマー:OFF)☆ サイズ選択(メインカメラ・通常ポジション:「待受:480×854」、メインカメラ・サイクロイドポジション:「横ワイド:854×480」、サブカメラ:「QCIF:176×144」)☆ カメラ設定(カメラ切替:メインカメラ、手ぶれ補正:オート、自動保存モード:OFF、カメラ設定保持:ON)☆ 本体⇔microSD切替:本体☆	P.154

次ページへ続く▶▶

カメラ		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
2動画撮影	撮影メニュー(AFモード:標準、画質:SUPER FINE、共通再生モード:OFF、明るさ調整:明るさ0、ファイルサイズ制限:メール用(長)、映像・音声切替:映像＋音声、エフェクト撮影:OFF、シーン別撮影:オート、ホワイトバランス:オート、セルフタイマー:OFF)☆ サイズ選択:「QVGA:320×240」☆ カメラ設定(カメラ切替:メインカメラ、手ぶれ補正:ON、ノイズキャンセラ:ON、バックライト点灯時間:照明設定に従う、カメラ設定保持:ON)☆ 本体⇔microSD切替:本体☆	P.157
3文字読み取り	読み取り対象選択:オート AFモード切替:接写 反転モード切替:自動	P.168
4バーコードリーダー	AFモード切替:接写	P.166
5名刺リーダー	AFモード:接写	P.170

■電話帳メニュー

電話帳		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
電話帳	検索方法選択:フリガナ検索 表示切替:名刺表示 グループ設定:グループなし・グループ1～グループ19(FOMA端末(本体)電話帳)、グループなし・グループ1～グループ10(FOMAカード電話帳) 画像転送設定:する	P.103

■データBOXメニュー

データBOX		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1マイピクチャ	フォルダ一覧画面 スライドショー(再生間隔:普通、効果設定:ランダム) バックライト点灯時間:照明設定に従う フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) 画像一覧画面 データ編集(ファイル制限:なし) スライドショー(再生間隔:普通、効果設定:ランダム) マイピクチャ設定(表示切替:5分割／詳細、ソート:日付順(新→旧)、バックライト点灯時間:照明設定に従う、音量設定:音量5) <イメージビューア(Flash画像以外の画像)> データ編集(ファイル制限:なし) マイピクチャ設定(バックライト点灯時間:照明設定に従う、音量設定:音量5) <イメージビューア(Flash画像)> バックライト点灯時間:照明設定に従う	P.309
2ミュージック	着うたフル®の音楽データ一覧画面 表示設定(表示切替:12分割、ソート:日付順(新→旧)) <ミュージックプレーヤー> 再生設定(再生モード設定:通常再生、マナー再生設定:OFF) Dolbyサウンド設定:ノーマル FMトランスミッタ出力:OFF(周波数設定:周波数1(77.4MHz)、起動時自動出力設定:OFF)	P.369

データBOX		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
3 Music&Videoチャネル	番組一覧画面 表示切替：12分割 ソート：日付順（新→旧） <Music&Videoチャネルプレーヤー（音声番組）> 再生設定（リピート：OFF、マナー再生設定：OFF） Dolbyサウンド設定：ノーマル FMトランスミッタ出力：OFF（周波数設定：周波数1（77.4MHz）、起動時自動出力設定：OFF） <Music&Videoチャネルプレーヤー（動画番組）> 再生設定（リピート：OFF、マナー再生設定：OFF、バックライト点灯時間：照明設定に従う） Dolbyサウンド設定：ノーマル FMトランスミッタ出力：OFF（周波数設定：周波数1（77.4MHz）、起動時自動出力設定：OFF）	P.363

データBOX		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
4 iモーション	フォルダー一覧画面 フォルダ管理（フォルダセキュリティ：OFF） 連続再生（リピート再生設定：しない、ダイジェスト再生設定：しない）☆ iモーション設定（バックライト点灯時間：照明設定に従う、音量設定：音量5☆） 映像一覧画面 データ編集（ファイル制限：なし） 連続再生（リピート再生設定：しない、ダイジェスト再生設定：しない）☆ iモーション設定（表示切替：12分割、ソート：日付順（新→旧）、バックライト点灯時間：照明設定に従う、音量設定：音量5☆、レジューム再生設定：ON） <iモーションプレーヤー> データ編集（ファイル制限：なし） Dolbyサウンド設定：ノーマル FMトランスミッタ出力：OFF（周波数設定：周波数1（77.4MHz）、起動時自動出力設定：OFF） iモーション設定（表示サイズ切替：拡大☆、バックライト点灯時間：照明設定に従う、レジューム再生設定：ON、送り幅指定：大まか（高速）☆、起動時画面モード設定：通常再生）	P.316

次ページへ続く▶▶

データBOX		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
5ワンセグ	ビデオ一覧画面 ワンセグデータ設定(表示切替:12分割、ソート:放送日時順(新→旧)) <ビデオプレーヤー> 表示設定(表示モード切替(縦):映像＋データ放送、表示モード切替(横):映像(全画面)、マーク表示設定(横):常時表示、アプリケーション領域(縦):常時表示) 字幕設定:OFF(起動時設定:マナーモード連動) 画質設定(鮮やか画質モード設定:ジャンル連動、明るさ調整:自動) Dolbyサウンド設定:ジャンル連動 FMトランスミッタ出力:OFF(周波数設定:周波数1(77.4MHz)、起動時自動出力設定:OFF) データ放送(画像表示設定:ON、効果音鳴動設定:ON) ワンセグ設定(主/副音声切替:主音声、音声切替:第1音声)	P.321
6メロディ	フォルダー一覧画面 フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) 音量設定:音量5 メロディー一覧画面 メロディ設定(開始位置選択:フルコーラス再生、ソート:日付順(新→旧)、音量設定:音量5) <メロディプレーヤー> メロディ設定(イコライザ設定:ノーマル、ステレオ効果設定:ステレオ/3DサウンドON)	P.323

データBOX		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
7マイドキュメント	フォルダー一覧画面 フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) マイドキュメント一覧画面 マイドキュメント設定(ソート:日付順(新→旧))	P.349
8きせかえツール	フォルダー一覧画面 フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) きせかえツール一覧画面 きせかえツール設定(表示切替:12分割、ソート:日付順(新→旧)) きせかえツール内データー一覧画面 音量設定:音量5	P.121
9マチキャラ	フォルダー一覧画面 フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) マチキャラー一覧画面 マチキャラ設定:ON(ドラゴンボール[悟空]) マチキャラ表示設定(表示切替:12分割、ソート:日付順(新→旧))	P.123
0キャラ電	フォルダー一覧画面 フォルダ管理(フォルダセキュリティ:OFF) バックライト点灯時間:照明設定に従う キャラ電一覧画面 キャラ電表示設定(ソート:日付順(新→旧)、バックライト点灯時間:照明設定に従う) <キャラ電プレーヤー> バックライト点灯時間:照明設定に従う 画面サイズ切替:拡大	P.322
*プリント指定(DPOF)	データー覧画面 個別枚数指定:00枚 ソート:日付順(新→旧)	P.356

■ メディアツールメニュー

メディアツール		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1ボイスレコーダー	ノイズキャンセラ:ON セルフタイマー:OFF レコーダー設定保持:ON	P.348
2マンガ・ブックリーダー	ファイル一覧画面 ソート(電子コミックのみ):日付順(新→旧) バックライト点灯時間:照明設定に従う 内容表示画面 表示設定(文字サイズ設定:標準、縦横設定:縦書き、ルビ表示:OFF、画像サイズ:2倍表示) マンガ表示設定:コマ/ページ切替 音量設定:中 バイブレータ設定:ON バックライト点灯時間:照明設定に従う	P.352
3ドキュメントビューア	ソート:タイトル名順 バックライト点灯時間:照明設定に従う	P.351
4PDF対応ビューア	画面設定(ページレイアウト:単一ページ、表示:全体表示、スクロールバー表示:ON☆、ページ番号表示:ON☆、拡大率表示:ON☆)	P.349

■ MUSICメニュー

MUSIC		
機能メニュー	お買い上げ時	ページ
1ミュージックプレーヤー	データBOXのミュージック参照	P.369
2Music&Videoチャネル	データBOXのMusic&Videoチャネル参照	P.358
3SDオーディオ	再生設定(再生モード設定:通常再生☆、マナー再生設定:OFF) Dolbyサウンド設定:ノーマル FMトランスミッタ出力:OFF(周波数設定:周波数1(77.4MHz)、起動時自動出力設定:OFF) 再生中画面設定:パターン1☆	P.375

その他の機能

機能メニュー	お買い上げ時	ページ
受話音量	音量5	P.72 P.111
テレビ電話	送信画像切替:自画像 明るさ調整(カメラ映像送信時):±0 テレビ電話設定(テレビ電話画面設定:相手大/自分小☆、子画面表示設定:左上☆、送信画質設定:標準、テレビ電話中照明:常にON☆) DTMF送信モード:ON	P.79 P.83
プッシュトーク	グループ名編集:グループ1～グループ9 プッシュトーク設定(オート着信設定:オート着信なし、PT通信中着信設定:通常着信、着信鳴動時間設定:30秒、クローズ動作設定:スピーカ通話、PTハンズフリー設定:ON)☆	P.96
マナーモード	OFF(ONにした場合、通常マナーモード)	P.115
おまかせロック	解除	P.134
サイドボタン操作無効	解除☆	P.138
アクティブマーカー	カレンダー/日付表示:カレンダー表示 表示カテゴリ設定:すべて表示	P.381
ショートカットメニュー	バーコードリーダー、赤外線受信、名刺リーダー、タイマー、接続先選択、 電卓、地図アプリ、スケジュール、アラーム、Bookmark	P.392
文字入力		
文字入力/辞書設定	変換方式:かな方式、ダイレクト変換:ON 予測変換設定(近似予測変換:ON、連携予測変換:ON、1文字学習変換:ON、顔文字連携予測:ON、優先候補ジャンル:芸能人名)	P.404

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧(かな方式)

文字入力は、ダイヤルボタンで行います。1つのボタンには、次の表のように複数の文字が割り当てられています。

■ 全角文字の割り当て

ボタン	漢 漢字(ひらがな)入力モード	ア 全角カタカナ入力モード	全角英数字入力モード		区 区点コードモード
			A 大小文字	a 小文字	
1	あいうえお あいうえぉ	アイウエオ アイウエオ	．／＿@1 □(スペース)	．／＿@1 □(スペース)	1
2	かきくけこ	カキクケコ	ＡＢＣ ａｂｃ２	ａｂｃ２	2
3	さしすせそ	サシスセソ	ＤＥＦ ｄｅｆ３	ｄｅｆ３	3
4	たちつてとっ	タチツテトッ	ＧＨＩ ｇｈｉ４	ｇｈｉ４	4
5	なにぬねの	ナニヌネノ	ＪＫＬ ｊｋｌ５	ｊｋｌ５	5
6	はひふへほ	ハヒフヘホ	ＭＮＯ ｍｎｏ６	ｍｎｏ６	6
7	まみむめも	マミムメモ	ＰＱＲＳ ｐｑｒｓ７	ｐｑｒｓ７	7
8	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	ＴＵＶ ｔｕｖ８	ｔｕｖ８	8
9	らりるれろ	ラリルレロ	ＷＸＹＺ ｗｘｙｚ９	ｗｘｙｚ９	9
0	わをんゎ □(スペース)	ワヲンヮ □(スペース)	０□(スペース)	０□(スペース)	0
0~9(1秒以上)	※1				0～9
✕	゛゜↵※2		↵※2		↵
#	ー～、。！？・				なし

■ 半角文字の割り当て

ボタン	ｱ 半角カタカナモード	半角英数字入力モード		1 半角数字モード
		A 大小文字	a 小文字	
1	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	．/_@1□(スペース)	．/_@1□(スペース)	1
2	ｶｷｸｹｺ	ABCabc2	abc2	2
3	ｻｼｽｾｿ	DEFdef3	def3	3
4	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi4	ghi4	4
5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl5	jkl5	5
6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno6	mno6	6
7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs7	pqrs7	7
8	ﾔｺﾖｬｭｮ	TUVtuv8	tuv8	8
9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz9	wxyz9	9
0	ﾜﾝ□(スペース)	0□(スペース)	0□(スペース)	0
0~9(1秒以上)	※1			※3
✕	ﾞﾟ-↵	↵※2		¥
#	-～。!？・()’”,:;¥&			#

※1 同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力したい場合に、1秒以上押すと入力することができます。

※2 [↵](改行)されます。[↵]は半角で表示されますが、全角1文字分として数えられます。他の文字と同様に削除や修正できます。

※3 0を1秒以上押した場合は、「+」が入力されます。

- 全角1文字は、半角2文字分として数えられます。
- 半角文字では、濁点・半濁点も1文字分として数えられます。

ダイヤルボタンの文字割り当て一覧（２タッチ方式）

■ 全角文字

全角大文字モード

1桁目（最初に押すボタン）	2桁目（次に押すボタン）									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	あ	い	う	え	お	A	B	C	D	E
2	か	き	く	け	こ	F	G	H	I	J
3	さ	し	す	せ	そ	K	L	M	N	O
4	た	ち	つ	て	と	P	Q	R	S	T
5	な	に	ぬ	ね	の	U	V	W	X	Y
6	は	ひ	ふ	へ	ほ	Z	?	!	ー	／
7	ま	み	む	め	も	¥	&		☎	
8	や	（	ゆ	）	よ	＊	#		♥	※
9	ら	り	る	れ	ろ	1	2	3	4	5
0	わ	を	ん	゛	゜	6	7	8	9	0

■ 半角文字

半角大文字モード

1桁目（最初に押すボタン）	2桁目（次に押すボタン）									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	ｱ	ｲ	ｳ	ｴ	ｵ	A	B	C	D	E
2	ｶ	ｷ	ｸ	ｹ	ｺ	F	G	H	I	J
3	ｻ	ｼ	ｽ	ｾ	ｿ	K	L	M	N	O
4	ﾀ	ﾁ	ﾂ	ﾃ	ﾄ	P	Q	R	S	T
5	ﾅ	ﾆ	ﾇ	ﾈ	ﾉ	U	V	W	X	Y
6	ﾊ	ﾋ	ﾌ	ﾍ	ﾎ	Z	?	!	-	/
7	ﾏ	ﾐ	ﾑ	ﾒ	ﾓ	¥	&		☎	
8	ﾔ	(	ﾕ	)	ﾖ	＊	#		♥	※
9	ﾗ	ﾘ	ﾙ	ﾚ	ﾛ	1	2	3	4	5
0	ﾜ	ﾝ	ｦ	ｧ	ｨ	6	7	8	9	0

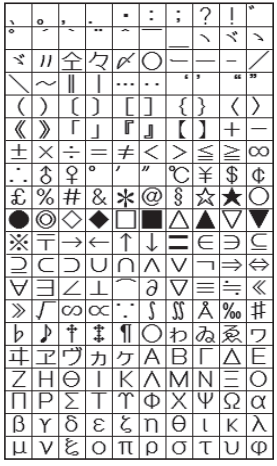
※ 8 ➡ 0 を押すと、大文字モードと小文字モードが切り替わります。
- □ 部分は、小文字モードのとき小文字で入力できます。
- 全角小文字モードで 0 ➡ 4 を押すと「、」、0 ➡ 5 を押すと「。」が入力できます。
- 半角小文字モードで 0 ➡ 4 を押すと「､」、0 ➡ 5 を押すと「.」が入力できます。
- 半角大文字モードで［☎］、［♥］は半角２文字分となります。

お知らせ

- 空欄はスペースを示します。
- □ 部分は、文字入力後、㊢を押すたびに、大文字⇔小文字と切り替わります。

記号・特殊文字一覧

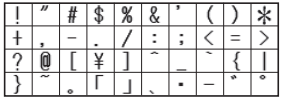
■ 全角記号・特殊文字



特殊記号

● 特殊記号は、ｉモードメール対応機以外の携帯電話やパソコンなどに送信した場合、正しく表示されないことがあります。

■ 半角記号



絵文字・顔文字一覧

絵文字一覧

読みを入力して絵文字に変換できます。

見出し（ヨミ）	絵文字	見出し（ヨミ）	絵文字	見出し（ヨミ）	絵文字
はーと、はあと		かお、べー		めも	
はーと、はあと		かお、ういんく		でんわ	
しつれん、はーと、はあと		かお、にこ、うれしい		めーる	
はーと、はあと		かお、がまん、かなしい		ふぁっくす	
かお、にこ		ねこ		はれ	
かお、むか		かお、かなしい		くもり	
かお、かなしい		かお、なみだ、かなしい		あめ、かさ	
かお、かなしい		かお、うまい		ゆき	
かお、ふらふら		かお		かみなり	
かお		かお、げっそり、さけび		うずまき、たいふう	
かお、にこ		やじるし、ぐっど		きり	
かお、あせ		やじるし、ばっど		こさめ	
かお、あせ		でんわ		いぬ	
かお、むか		でんわ、けいたい		ねこ	
かお、ほげ		めーる		かたつむり	
はーと		らぶれたー		ひよこ	

見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字
ぺんぎん		だっしゅ		ひこうき	
さかな		−		よっと、りぞーと	
うま		−		くりすます	
ぶた		おーけー		いえ	
おんぷ		えぬじー		びる	
おんぷ		め		ゆうびんきょく	
おんせん		みみ		びょういん	
かわいい		ぐー		ぎんこう	
きす		ちょき、ぶい		ぎんこう、えーてぃーえむ	
ぴかぴか、きらきら		ぱー		ほてる	
ひらめき		おーけー、ぐっど、ないす		こんびに	
むか、いかり		あし		がそりん、すたんど	
ぱんち		はしる、ひと		ちゅうしゃじょう	
ばくだん		じてんしゃ		がっこう	
ねる、ねむい		でんしゃ		なみ	
びっくり		ちかてつ		ふじさん、やま	
びっくり		しんかんせん		しんごう	
びっくり		くるま		といれ	
しょうげき、いらいら		くるま		れすとらん	
あせ		ばす		きっさてん	
あせ		ふね		ばー	

見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字
びーる、さけ		おんがく		ぶれぜんと	
とっくり、さけ		あーと		ばーすでー	
わいん、さけ		えんげき		てれび	
はんばーがー		いべんと		げーむ	
くろーばー		ちけっと		しーでぃー	
さくらんぼ、ちぇりー		すぽーつ		べる、ちゃべる	
ちゅーりっぷ、はな		やきゅう		どあ	
ばなな		ごるふ		おかね、どるぶくろ	
りんご		てにす		ぱそこん	
め		さっかー		れんち、こうぐ	
もみじ		すきー		えんぴつ	
さくら		ばすけっと、ばすけ		おうかん	
おにぎり、おむすび		はた		ゆびわ	
けーき		すのぼ		すなどけい、とけい	
らーめん、どんぶり		ぼけっとべる、ぼけべる		おちゃ、ゆのみ	
ぱん、しょくぱん		たばこ、きつえん		うでどけい、とけい	
ぶていっく		きんえん		くつ	
はさみ、びよういん		かめら		てぃーしゃつ、しゃつ	
からおけ		かばん		さいふ	
えいが		ほん		くちべに、けしょう	
ゆうえんち		りぼん		じーんず、じーぱん、ずぼん	

次ページへ続く▶▶

見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字
めがね		あいあぶり		まるあーる、しょうひょう	
くるまいす		あいあぶり		きけん、けいこく	
おひつじざ		どこも		きんし	
おうしざ		どこも		あき、くうしつ、くうせき、くうしゃ	
ふたござ		ゆうりょう		ごうかく	
かにざ		ふりー、むりょう		まんしつ、まんせき、まんしゃ	
ししざ		あいでぃー		いちご	
おとめざ		かぎ、しーくれっと、ばすわーど		にく	
てんびんざ		りたーん		さんま	
さそりざ		くりあ		よん、し	
いてざ		むしめがね、るーぺ、さーち		ごご	
やぎざ		にゅー		ろく	
みずがめざ		はた		なな、しち	
うおざ		ふりーだいやる		はち	
しんげつ、つき		しゃーぷだいやる		きゅー、く	
つき		もばきゅー		ぜろ	
はんげつ、つき		くりっぷ		はーと、はあと	
みかづき、つき		こぴーらいと		すぺーど	
まんげつ、つき		てぃーえむ、とれーどまーく、しょうひょう		だいや	
あいもーど		まるひ		くろーばー、くらぶ	
あいもーど		りさいくる		やじるし、みぎうえ	

見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字	見出し(ヨミ)	絵文字
やじるし、みぎした		かちんこ		よる、つき	
やじるし、ひだりうえ		ふくろ		すーん	
やじるし、ひだりした		ぺん		おん	
やじるし、さゆう		ひとかげ		えんど	
やじるし、じょうげ		いす		とけい	

- 本絵文字を送信した場合、相手の機種によっては正しく表示されないことがあります。また、iモード端末以外の携帯電話やパソコンなどに送信した場合、正しく表示されないことがあります。SMSでは[♥]、[♥]、[☎]以外はスペースになります。

顔文字一覧

(^0^)	(+_+)	(^^ゞ	φ(..)	(^^)ﾒ☆ﾒ(^^)
o(^-^)o	(-_-)	(☆_☆)	(^人^)	o(^-^o)(o^-^)o
(^0^)/	(v_v)	(ノ><)ノ	<(__)>	(ノ^0^)ノ
p(^^)q	(T_T)	(−_−#)	(´Д`)	(^ 0^)＼(-_-)
(>_<)	(¥_¥)	(¨ ;)	＼(^^:;)	(∪o∪)。。。
(*_*)	(@_@)	(−_−メ)	(#^.^#)	(^ ^)＼(^ ^)
m(__)m	(?_?)	(^ ▽^)	(^0)=3	＼^0^／
f^_^;	(;_;)	!(^ ^)!	(; ´・`)	(┬┬_┬┬)
(:_;)	(0_0)	o(><)o	(´～`;)	??(^ Q。)??
(-.-;)	(^_^)	(。。;)	(￣▽￣;)	(^_-)-☆

定型文一覧

インターネット	1	.ne.jp	プライベート	1	遊びに行こう
	2	.co.jp		2	飲みに行きませんか？
	3	.ac.jp		3	遅れます
	4	.or.jp		4	変更します
	5	.go.jp		5	中止です
	6	.com		6	先に行きます
	7	@docomo.ne.jp		7	先に帰ります
	8	http://		8	時間です
	9	www.		9	何してるの？
あいさつ	1	おはようございます	応答	1	OKです
	2	おやすみなさい		2	NGです
	3	昨日は、どうもありがとうございました		3	ありがとう
	4	行ってきます		4	ごめんなさい
	5	いってらっしゃい		5	待ってて
	6	お疲れ様でした		6	今忙しい
	7	お世話になっております		7	後で連絡入れます
	8	こんにちは		8	保留です
	9	こんばんは		9	キャンセルです
ビジネス	1	直行します	自作定型文	1	----------
	2	直帰します		2	----------
	3	休暇をとります		3	----------
	4	半休します		4	----------
	5	電車遅延のため、遅れます		5	----------
	6	本日の会議は中止となりました		6	----------
	7	出欠をご連絡ください		7	----------
	8	次の指示を待ってください		8	----------
	9	携帯の電源を切ります		9	----------

● お買い上げ時は、自作定型文は登録されていません。

電卓計算例

計算例		操　作	計算結果
加減乗算	14×3+5=	14[×]3[+]5[=]	47
	(−24)÷4−2=	[−]24[÷]4[−]2[=]	−8
定数計算	34+57= 45+57=	34[+]57[=] 45　[=]　（加数が定数となります）	91 102
	48−23= 14−23=	48[−]23[=] 14　[=]　（減数が定数となります）	25 −9
	68×25= 68×40=	68[×]25[=] 40　[=]　（被乗数が定数となります）	1,700 2,720
	35÷14= 98÷14=	35[÷]14[=] 98　[=]　（除数が定数となります）	2.5 7
パーセント計算	200の10%は？	200[×]10[%]	20
	9は36の何%？	9[÷]36[%]	25
消費税計算	消費税込み3000円の消費税額は？	3000[TAX]	142税
	消費税込み3000円の税抜き額は？	3000[TAX][TAX]	2,858税抜
割増割引計算	200の10%増しは？	200[+]10[%] (または200[×]10[%][+][=])	220
	500の20%引きは？	500[−]20[%] (または500[×]20[%][−][=])	400
べき乗	$(4^3)^2$=	4[×][=][=][×][=]	4,096
逆数計算	1/8=	8[÷][=]	0.125
メモリ計算 累計	27×5= +)87÷3= +)68+15= (計)=	[CM]27[×]5[M+] 87[÷]3[M+] 68[+]15[M+] [RM] ([M+]は[=]の働きをかねています)	M 135 M 29 M 83 M 247
メモリ計算 一時記憶	(13+3×4)×(50−45)=	[CM]13[M+]3[×]4[M+] 50[−]45[×][RM][=]	M 125
メモリ計算 定数記憶	135×(12+14)= (12+14)÷5=	[CM]12[+]14[M+] 135[×][RM][=] [RM][÷]5[=]	M 26 M 3,510 M 5.2

● メモリに「0」以外の数値が入ると、[M]が表示されます。

次ページへ続く▶▶

お知らせ

- メモリ計算では㎝(CM)を押して、メモリ内容を消去してから始めてください。
- 消費税計算は小数点以下は切り捨てられます。
  例:120[TAX]と押すと、[5税]と表示されます。

[E]が表示されたとき

- 計算の結果、[E]が表示されると、それ以降の計算ができません。CLR(C・CE)を押してください。
  - ■ 除数が0の計算をしたとき(例:5[÷]0[=])
  - ■ メモリの数値の整数部が12桁を超えたとき
    (例:[CM]999999999999[M+]1[M+])
  - ■ 計算結果の整数部が12桁以上になったとき
    (例:1000000000[÷]0.01[%])

マルチアクセスの組み合わせについて

マルチアクセスで同時に使用可能な通信機能の主な組み合わせは次のとおりです。

実行する通信 / 現在の通信状態	音声電話		テレビ電話		iモード	iモードメール		SMS		データ通信(パケット)		データ通信(64K)		プッシュトーク		プッシュトークプラス	ワンセグ
	発信	着信	発信	着信	接続	送信	受信	送信	受信	送信	受信	送信	受信	発信	着信	ネットワーク接続	
音声電話中	△※1	△※1	×	×※4	○	○	○	○	○	○	○	×	×※4	×	×※4	×	○
テレビ電話中	×	×※4	×	×※4	×	×	×	×	○	×	×	×	×※4	×	×	×	×
iモード中	○	○	△※6	△※2	×	○	○	○	○	×	×	×	×※4	△※3	△※7	×	○
iアプリ通信中	△※3	△※3	△※3	△※2	×	△※3	○	△※3	○	×	×	×	×※4	△※3	△※7	×	×
データ通信中(パケット)	○	○	×	×※4	×	×	×	×	○	×	×	×	×※4	×	×	×	○
データ通信中(64K)	×	×※4	×	×※4	×	×	×	×	○	×	×	×	×※4	×	×	×	×
プッシュトーク通信中	×	△※5	×	×※4	×	×	×	×	○	×	×	×	×※4	×※8	×※4	×	×
プッシュトークプラス(ネットワーク接続中)	○	○	×	×※4	×	×	×	×	○	×	×	×	×※4	○	○	×	×
ワンセグ視聴中	○	○	×	△※9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

○: 現在の通信状態を継続したまま、実行する通信を処理できます。
×: 現在の通信状態を継続します(実行する通信を処理することはできません)。
△: 条件により処理できます。
※1 キャッチホンをご契約の場合は、処理できます(☞P.416)。
※2 テレビ電話を着信するか、パケット通信を継続するかを選択できます(☞P.85)。
※3 iモード、iアプリからの通信は切断され、実行する通信を処理できます。
※4 着信履歴には記憶されます(プッシュトーク再参加着信を除く)。
※5 PT通信中着信設定が[着信拒否](お買い上げ時:[通常着信])の場合、現在の通信状態を継続します。音声電話着信を処理するためには、PT通信中着信設定を[着信拒否]以外に変更してください(☞P.96)。また、着信があった状態で、音声電話に応答するとプッシュトークは切断されます。音声電話を拒否した場合は、プッシュトークは切断されません。
※6 iモード接続を切断してからテレビ電話発信を行います。
※7 iモード通信中着信設定が[プッシュトーク着信優先](お買い上げ時)の場合、iモード、iアプリからの通信は切断され、実行する通信を処理できます(☞P.191)。
※8 自分が発信者の場合のみ、メンバー追加のための発信は可能です(リダイヤルには記憶されません)。
※9 着信に応答すると、ワンセグは終了します。

マルチアシスタント（マルチタスク）の組み合わせについて

マルチアシスタント（マルチタスク）で同時に使用可能な機能の主な組み合わせは次のとおりです。

現在の操作中機能 ＼ 呼び出し可能な機能	マルチアシスタント画面／履歴から電話する	メール／メールを読む	ダイヤル入力／音声電話発信	プッシュトーク発信	テレビ電話発信	スケジュール／スケジュールを見る	電卓	テキストメモ	電話帳を開く	電話帳	マナーモード設定／照明・省電力設定	SDオーディオ	サポートブック	トルカ	フルブラウザ／インターネットで検索／フルブラウザのBookmark／iモードのBookmark	iモード	ドキュメントビューア	データBOX（リスト画面）	ワンセグメニュー	iアプリ／ICカード一覧／DCMX	ミュージックプレーヤー	iチャネル	マンガ・ブックリーダー	Music&Videoチャネル
カスタムメニュー、基本メニュー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
iアプリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
PDF対応ビューア、マイドキュメント	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×
SDオーディオ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
ワンセグ視聴	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×
電話帳、プッシュトーク電話帳	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
テキストメモ	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
電卓	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
スケジュール	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
データBOX（リスト画面）、マイピクチャ、iモーション※、メロディ※、マチキャラ、キャラ電	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×
ビデオプレーヤー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	×
ミュージックプレーヤー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×
音声電話	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○

呼び出し可能な機能 / 現在の操作中機能	マルチアシスタント画面／履歴から電話する	メール／メールを読む	ダイヤル入力／音声電話発信	プッシュトーク発信	テレビ電話発信	スケジュール／スケジュールを見る	電卓	テキストメモ	電話帳を開く	電話帳	マナーモード設定／照明・省電力設定	SDオーディオ	サポートブック	トルカ	フルブラウザ／インターネットで検索／フルブラウザのBookmark／iモードのBookmark	iモード	ドキュメントビューア	データBOX（リスト画面）	ワンセグメニュー	iアプリ／ICカード一覧／DCMX	ミュージックプレーヤー	iチャネル	マンガ・ブックリーダー	Music&Videoチャネル
マンガ・ブックリーダー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
トルカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
フルブラウザ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	×	○	×	○	○
メール・メール作成	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
Music&Videoチャネル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	○	○	×
データ通信（パケット）	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○
ＩＣカード一覧、DCMX	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×
ドキュメントビューア	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○
ｉモード、ｉチャネル	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	×	○	○

○：呼び出し可能な機能です。
×：呼び出し不可能な機能です。グレー表示されます。
※ ｉモーションプレーヤー、メロディプレーヤーでバックグラウンド再生はできません。
● 表中の「現在の操作中機能」以外の機能を利用している場合は、マルチアシスタントを使用できないことがあります。
● アプリケーションの状態によってはこの表に従わない場合もあります。
● メモリの不足している場合など、この表の組み合わせでもマルチアシスタントを使用できない場合があります。
● ドキュメントビューアはｉモード／フルブラウザ／インターネットで検索と同時に使用できないことがあります。
●「ダイヤル入力」はマルチアシスタント画面で↶を押して呼び出します。
● SDオーディオ起動と他の機能からのmicroSDメモリーカード使用は、同時に行うことはできません。

FOMA端末から利用できるサービス

FOMA端末から利用できるサービス	電話番号
番号案内サービス(有料:案内料＋通話料) ● 電話番号の案内を希望されないお客様については案内しておりません。	(局番なし)104
電報の発信(有料:電報料)	(局番なし)115
時報サービス(有料)	(局番なし)117
天気予報(有料)	知りたい地域の市外局番＋177
警察への緊急通報	(局番なし)110
消防・救急への緊急通報	(局番なし)119
海上で事件・事故が起きたときの緊急通報	(局番なし)118
災害用伝言ダイヤル(有料)	(局番なし)171
コレクトコール(有料:案内料＋通話料)	(局番なし)106

お知らせ

- コレクトコール(106)をご利用の際には、通話を受けた方に、通話料と1回の通話ごとの取扱手数料90円(税込94.5円)がかかります(2008年4月現在)。
- 番号案内(104)をご利用の際には、案内料100円(税込105円)に加えて通話料がかかります。目や上肢などの不自由な方には、無料でご案内をしております。詳しくは、一般電話から116番(NTT営業窓口)までお問い合わせください(2008年4月現在)。
- 一般電話の「転送電話」をご利用のお客様で転送先を携帯電話に指定した場合、一般電話/携帯電話の設定によって携帯電話が通話中、圏外、セルフモード中、電源が入っていないときなどでも発信者には呼出音が聞こえることがあります。

お知らせ

- 116番(NTT営業窓口)、ダイヤルQ2、伝言ダイヤル、クレジット通話などのサービスはご利用になれませんので、ご注意ください(一般電話または公衆電話から、FOMA端末へかける際の自動クレジット通話はご利用になれます)。
- 本FOMA端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。
  110番、118番、119番などの緊急通報をおかけになった場合、発信場所の情報(位置情報)が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
  なお、「184」を付加してダイヤルするなど、通話ごとに非通知とした場合は、位置情報と電話番号は通知されませんが、緊急通報受理機関が人命の保護などの事由から、必要であると判断した場合は、お客様の設定によらず、機関側が位置情報と電話番号を取得することがございます。
  また、「緊急通報位置通知」の導入地域/導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- FOMA端末から110番・119番・118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合があるため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。
  また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。接続されない場合はお近くの公衆電話または一般電話からかけてください。

オプション・関連機器のご紹介

FOMA端末にさまざまな別売りのオプション機器を組み合わせることで、パーソナルからビジネスまでさらに幅広い用途に対応できます。
なお、地域によってはお取り扱いしていない商品もあります。詳しくは、ドコモショップなど窓口へお問い合わせください。
また、オプションの詳細については、各機器の取扱説明書などをご覧ください。

- FOMA ACアダプタ 01／02※1
- 電池パック SH15
- リアカバー SH18
- 卓上ホルダ SH17
- イヤホンターミナル P001※2
- 平型ステレオイヤホンセット P01
- 平型スイッチ付イヤホンマイク P01／P02
- ステレオイヤホンセット P001※2
- スイッチ付イヤホンマイク P001※2／P002※2
- イヤホンジャック変換アダプタ P001
- FOMA USB接続ケーブル※3
- FOMA海外兼用ACアダプタ 01※1
- FOMA DCアダプタ01／02
- FOMA室内用補助アンテナ※4
- 車載ハンズフリーキット 01※5
- FOMA車載ハンズフリー接続ケーブル01
- 車内ホルダ01※6
- FOMA乾電池アダプタ 01
- キャリングケースL 01
- 骨伝導レシーバマイク 01
- FOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01／02※3
- FOMA 補助充電アダプタ 01
- FOMA室内用補助アンテナ（スタンドタイプ）※4

※1 ACアダプタの充電方法については、P.49、P.50をご覧ください。
※2 スイッチ付イヤホンマイク、ステレオイヤホンセット、イヤホンターミナルは、イヤホンジャック変換アダプタを接続しないとご利用になれません。
※3 USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。
※4 日本国内でご利用ください。
※5 USB接続／充電するためには、FOMA車載ハンズフリー接続ケーブル01が必要です。
※6 車内ホルダ01をご利用になるときは、サイドボタン操作無効を設定してください。

外部機器との連携

対応する外部機器を利用してmicroSDメモリーカードに保存した動画を、FOMA端末で再生できます。※
microSDメモリーカードをご利用になるには、別途microSDメモリーカードが必要となります。microSDメモリーカードをお持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます（☞P.325）。
対応機器などについては、http://k-tai.sharp.co.jp/support/d/sh905itv/をご覧ください。または下記にお問い合わせください。

- 外部機器で作成したｉモーション（AAC形式の音楽データを含む）をFOMA端末で再生する（☞P.366）。

※ 保存した動画や外部機器の形式によっては、再生できない場合があります。

シャープ　データ通信サポートセンター
TEL 03-5396-2351
受付時間：平日10:00～12:00／13:00～17:00
（土・日・祝日および所定の休日を除く）

- ダイヤルの番号をよくご確認のうえ、お間違いのないようにおかけください。

動画再生ソフトのご紹介

パソコンで動画を再生するには、アップルコンピュータ(株)のQuickTime™ Player(無料)ver.6.4以上(またはver.6.3+3GPP)が必要です。
QuickTime™ Playerは、以下のホームページよりダウンロードできます。
http://www.apple.com/jp/quicktime/download/

- ダウンロードするには、インターネットと接続した環境のパソコンが必要です。また、ダウンロードにあたっては別途通信料がかかります。
- 動作環境、ダウンロード方法、操作方法などについては、アップルコンピュータ(株)のホームページをご覧ください。

故障かな？と思ったら、まずチェック

まずはじめに、ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックしていただき、必要な場合にはソフトウェア更新をしてください(ソフトウェア更新☞P.491)。

症　状	説　明	ページ
動作しない	● FOMA端末の電源が「切」になっていませんか？	P.53
	● 電池切れになっていませんか？	P.53
	● 電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.48
電源が切れる	● FOMAカードのIC部が汚れていませんか？	P.45
	● 電池パックの接続端子面やFOMA端末の電池パックとの接続端子(充電端子)が汚れていませんか？	P.48
充電ができない	● 電池パックが正しく取り付けられていますか？	P.48
	● FOMA端末、電池温度が高くなっていませんか？	P.49
	● 充電端子は汚れていませんか？端子部を綿棒などで清掃してください。	—
	● ACアダプタのコネクタがFOMA端末の外部接続端子や卓上ホルダの接続端子にしっかりと差し込まれていますか？	P.50 P.51
	● 卓上ホルダにFOMA端末が正しくセットされていますか？	P.51
ボタン操作ができない	● FOMA端末の電源が「切」になっていませんか？	P.53
	● オールロックやサイドボタン操作無効が設定されていませんか？	P.134 P.138
TOUCH CRUISER(タッチクルーザー)パッドがうまく動かない	● 指先を少し立てると操作しやすくなります。	P.40
	● FOMA端末の電源を一度切り、もう一度電源を入れてください。	P.53
[圏外]が表示されて電話がかけられない	● サービスエリア外か電波の弱い場所にいませんか？	P.35
電話帳ダイヤルで電話がかけられない	● 電話帳の機能別ロックが設定されていませんか？	P.136
	● オールロックが設定されていませんか？	P.134
ダイヤルボタンで電話がかけられない	● ダイヤル発信制限が設定されていませんか？	P.137
	● オールロックが設定されていませんか？	P.134

症　状	説　明	ページ
ダイヤルしても話中音(ツーツー…)が聞こえる	●「090」、「080」や「070」、または市外局番を忘れていませんか？ ●［圏外］が表示されていませんか？ ●相手が携帯電話の場合、相手の電波状況が悪いと電話がかからないことがあります。	P.59 P.35 －
メールを受信したとき設定した着信音が鳴らない	●受信・自動送信表示を［操作優先］に設定していませんか？	P.224
着信音が鳴らない	●着信音量が［サイレント］に設定されていませんか？ ●留守番電話サービスを使用し、呼出時間を［0秒］に設定していませんか？ ●公共モード(ドライブモード)に設定していませんか？ ●マナーモードに設定していませんか？	P.111 P.415 P.73 P.115
メールを受信したとき設定した着信音以外の着信音が鳴る	●電話帳のグループにメール着信音を設定した相手からのメールを受信したときは、そのグループのメール着信音が鳴ります。 ●指定メール着信音とグループ指定メール着信音の両方を設定した相手からのメールを受信したときは、指定メール着信音が鳴ります。 ●複数のメールを受信した場合、最後に受信したメールアドレスに設定した指定メール着信音が鳴ります。	P.103 P.110 －

症　状	説　明	ページ
着信またはメールの受信をしたとき設定した着信ランプ以外の着信ランプが点滅する	●グループ指定着信ランプ／グループ指定メール着信ランプを設定した相手からの着信またはメールを受信したときは、そのグループに設定したランプ設定で点滅します。 ●電話帳指定着信ランプ／電話帳指定メール着信ランプとグループ指定着信ランプ／グループ指定メール着信ランプを両方設定した相手からの着信またはメールを受信したときは、電話帳指定着信ランプ／電話帳指定メール着信ランプで設定したランプ設定で点滅します。 ●複数のメールを受信した場合、最後に受信したメールアドレスに設定したランプ設定で点滅します。	P.103 P.125 －
［サービス未契約です］と表示される	●ｉモードをご利用になるにはお申し込みが必要です。 ●ｉモードを途中から契約された場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから、再度電源を入れ直してください。	－ －
画面表示が消えた	●FOMA端末の電源が「切」になっていませんか？ ●電池切れになっていませんか？ ●省電力モードが起動していませんか？ ●自動電源OFFを設定していませんか？	P.53 P.53 P.120 P.383
ＩＣカード(FeliCa機能)が使えない	●ＩＣカードロック、おまかせロックが設定されていませんか？ ●電池切れになっていませんか？	P.134 P.272 P.53
積算通話料金が増えない	●FOMAカードの積算通話料金の上限値(約1677万円)に達していると増えません。リセットすることにより、0円に戻ります。	P.395

次ページへ続く▶▶

症　状	説　明	ページ
データ転送が行われない	● USB HUBを使用していませんか？USB HUBを使用すると、正常に動作しない場合があります。	－
ワンセグ視聴できない	● 地上デジタルテレビ放送サービスのエリア外か放送電波の弱い場所にいませんか？ ● FOMAカードが正しく差し込まれていますか？ ● チャンネル設定をしていますか？	P.274 P.45 P.276

こんな表示が出たら

● メッセージと共に、3桁の数字が表示される場合があります。一部の数字は、端末で表示させているドコモ独自のコードとなります。

[2in1設定がBの電話帳データでは利用できません]

● 2in1のモードを[デュアルモード]に設定しているときに、電話帳から電話帳2in1設定が[B]に設定された相手にプッシュトーク発信しようとしたときに表示されます。☞P.94

[Bナンバー発着信履歴ではプッシュトークは利用できません]

● 2in1のモードを[デュアルモード]に設定しているときに、Bナンバーのリダイヤルや着信履歴からプッシュトーク発信しようとしたときに表示されます。☞P.62

[Bモードではプッシュトークは利用できません]

● 2in1のモードを[Bモード]に設定しているときに、プッシュトーク発信やプッシュトーク電話帳を呼び出そうとしたときに表示されます。☞P.89、P.94

[FOMAカード(UIM)を挿入してください]

● FOMAカードが正しく差し込まれているかご確認ください。☞P.45

[PIN1コードがロックされています]

● PIN1コードがロックされているときに、電源を入れると表示されます。
しばらくするとPINロック解除コードを入力する画面が表示されますので、正しいPINロック解除コードを入力してロックを解除してください。☞P.133

[PINロック解除コードがロックされています]

● PINロック解除コードがロックされているときに、電源を入れたりFOMAカードに関係した操作をしようとしたときに表示されます。ドコモショップ窓口までお問い合わせください。☞P.131

[一部コピーできない項目がありますが、コピーしますか？]

● FOMA端末(本体)とFOMAカードでは、1つの電話帳に登録できる電話番号／メールアドレスの件数が異なるため、FOMA端末(本体)に登録された2件目以降の電話番号／メールアドレスをFOMAカードにコピーすると表示されます。また、使える文字や文字数も異なるため、コピーできないデータがあるときに表示されます。[はい]を選択すると、1件目の電話番号／メールアドレスがコピーされます。

[一部登録できないデータがあります。登録しますか？]

● 文字読み取りで読み取った文字を電話帳に登録する場合、登録できないデータがあるときに表示されます。[はい]を選択すると、登録されます。

[おまかせロック中です]

● おまかせロックが設定されているときに表示されます。☞P.134

[音声伝言メモがすでに3件録音されています]

● 音声電話伝言メモ3件、テレビ電話伝言メモ2件未満、録音済みです。
不要な伝言メモを削除してからやり直してください。☞P.79

[海外でご利用の場合、Bナンバー発信はできません。Aナンバーで発信します。]

● 海外で2in1利用時に、Bナンバーから発信しようとしたときに表示されます。[発信]を選択するとAナンバーで発信します。[非通知発信]を選択すると発信者番号非通知で発信します。☞P.423

[画像に誤りがあり、正しく動作しません]
● Flash画像に誤りがあります。

[機能別ロック中です]
● 機能別ロックが設定されています。
解除してからやり直してください。☞P.136

[圏外です]
● サービスエリア外や電波が届かないところで、テレビ電話発信やネットワークサービスの操作をしようとしたときに表示されます。[▼ıl]が表示されるところまで移動して操作をしてください。
☞P.35

[このカードは認識できません]
● 本端末で使用できないFOMAカードが差し込まれている可能性があるときに表示されます。
● FOMAカードが正しく差し込まれていないか、破損している可能性があるときに表示されます。
FOMAカードが正しく差し込まれているかご確認ください。☞P.45

[この機能は利用できません]
● 2in1のモードを[Bモード]に設定しているときに、電話帳からiモードメールを作成しようとしたときに表示されます。☞P.423

[これ以上録音できません]
● 音声電話伝言メモ3件、テレビ電話伝言メモ2件録音済みです。不要な伝言メモを削除してからやり直してください。☞P.79

[シークレットデータが登録されています]
● シークレットモードでないときに、シークレットデータをツータッチダイヤルで発信しようとしたときに表示されます。☞P.100、P.139

[指定されたソフトが起動できませんでした]
● 2in1のモードを[Bモード]に設定しているときに、メール連動型iアプリのソフトを起動しようとすると表示されます。☞P.236、P.253

[しばらくお待ちください]
● 音声回線／パケット通信設備が故障、または音声回線ネットワーク／パケット通信ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってからかけ直してください。ダイヤルボタンを押すとメッセージが消えます。
● 110番、119番、118番には電話をかけることができます。
ただし、状況によりつながらない場合があります。

[しばらくお待ちください(パケット)]
● パケット通信設備が故障、またはパケット通信ネットワークが非常に混み合っていますので、しばらくたってから、再度操作してください。

[セルフモード設定中です]
● セルフモード設定中に、禁止されている操作をしようとしたときに表示されます。☞P.135

[ダイヤル発信制限設定中です]
● 電話帳(microSDメモリーカード内の電話帳を除く)、リダイヤル以外で電話をかけるときは、ダイヤル発信制限を解除してください。
☞P.137

[端末暗証番号を入力してください]
● 機能別ロック中に、禁止されている操作をしようとしたときに表示されます。正しい端末暗証番号を入力すると、機能別ロックが一時解除され、操作できます。☞P.136

[端末暗証番号が違います]
[4～8桁で入力してください]
● 端末暗証番号の入力が必要な機能で、端末暗証番号を間違えたときに表示されます。正しい端末暗証番号を入力してください。
端末暗証番号を万が一お忘れになったときは、FOMA端末およびご契約されたご本人であるかどうかが確認できるもの(運転免許証など)をドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。
☞P.130

次ページへ続く▶▶

[データベースの更新を行います]

- データBOXのデータベースの復旧処理を行います。
  復旧処理を行っても、データBOX内の下記情報などは復旧できない可能性があります。
  - ■ 破損されたデータ
  - ■ お客様が作成した、ユーザ作成フォルダ
    ただし、フォルダ内のデータは消えずに、移動元のフォルダに残っています。
  - ■ 再生制限のあるｉモーション、ミュージックのデータ
  - ■ プリインストール以外のPDFデータ
  - ■ データBOXに保存されるｉアプリが使用する一部のデータ

[テレビ電話伝言メモがすでに２件録画されています]

- 音声電話伝言メモ３件未満、テレビ電話伝言メモ２件録音済みです。
  不要な伝言メモを削除してからやり直してください。☞P.79

[電話帳指定許可を解除してください]

- 電話帳指定着信許可が設定されています。
  解除してからやり直してください。☞P.140

[同時に通話できる人数４人を超えています]

- プッシュトーク電話帳から５人以上のメンバーにプッシュトーク発信を行った場合に表示されます。発信メンバーを４人以下に設定してください。☞P.94

[登録できるサービスがいっぱいです。上書きされたサービスの楽曲は再生できなくなります。上書きしますか？]

- 登録できるミュージック（会員制）サービスの上限値（50件）を超えている場合に表示されます。[はい]を選択すると、再生期限が最も古いミュージック（会員制）サービスから上書きされます。また、上書きされたミュージック（会員制）サービスからダウンロードしたうた・ホーダイは再生できなくなります。

[認証できませんでした。エラーが続く場合は認証用記号登録を再度行ってください]

- 手書き認証に失敗した場合に表示されます。エラーが続く場合は、認証用記号登録を再度行ってください。☞P.132

[ネットワーク暗証番号が誤ってます]

- ネットワーク暗証番号の入力が必要な機能で、ネットワーク暗証番号を間違えたときに表示されます。正しいネットワーク暗証番号を入力してください。
  ネットワーク暗証番号を万が一お忘れになったときは、FOMA端末およびご契約されたご本人であるかどうかが確認できるもの（運転免許証など）をドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。☞P.130

[Music&Videoチャネル未契約です]
[Music&Videoチャネル未契約です　番組を削除しました]

- Music&Videoチャネルのサービスをご契約されておりません。
  Music&Videoチャネルをご利用になるにはお申し込みが必要です。

[メモリの空きがありません]

- すでにFOMA端末（本体）の電話帳が1000件登録されているときに、メモリ番号を入力せずに、新たに電話帳を登録しようとした場合に表示されます。☞P.98

[メモリ番号：×××は書換えできません]

- シークレットモードでないときに、シークレットデータのメモリ番号と同じ番号に電話帳を登録しようとしたときに表示されます。☞P.100
- 電話帳指定着信許可または電話帳指定着信拒否を設定中に、リスト登録している電話帳のメモリ番号と同じ番号に電話帳を登録しようとしたときに表示されます。☞P.140

[録音処理に失敗しました]

- 400件を超えて録音しようとしたときに表示され、ボイスレコーダーが終了します。余分なデータを削除して録音し直してください。☞P.348

[録画処理に失敗しました]

- microSDメモリーカードに空き容量がない場合、保存先をmicroSDメモリーカードに設定して撮影を開始すると表示され、カメラモードは終了し待受画面に戻ります。

■ i モード関連

● i モード関連のエラーメッセージ中の( )で囲まれた数字は、i モードセンターから送信されるもので、エラーの内容を区別するためのコードです。

[FOMAカード(UIM)が異なるためご利用できません]

● FOMAカード動作制限機能により保護されている画面メモ、メッセージR/Fを選んで実行しようとしたときに表示されます。☞P.46

● ソフト一覧からiアプリを起動しようとした場合に表示されます。

● サイトやインターネットホームページ、iモードメールから、iアプリを指定して起動しようとした場合に表示されます。☞P.46

[FOMAカード情報が一致しないため[ダウンロード/バージョンアップ/起動/保存]できません]

● 挿入しているFOMAカードとFeliCaに対応付けされているFOMAカード情報が異なる場合に表示されます。

[ICカード内データがいっぱいのため、ダウンロードできません。いずれかのサービスを削除しますか?]

● おサイフケータイ対応iアプリをダウンロードする際、ICカード内データの容量が足りない場合に表示されます。[はい]を選択すると、すでに登録しているおサイフケータイ対応iアプリの一覧と、ICカード内の容量(バイト数)が表示されますので、不足エリアサイズを確認したあと、削除するサービスを選択し、iアプリを起動して削除してください。ただし、おサイフケータイ対応iアプリによっては[はい]を選択したあとに、おサイフケータイ対応iアプリの一覧のみが表示されることがあります。この場合は、一覧からiアプリを選択して削除してください。

[iアプリTo設定されていません]

● サイトやインターネットホームページ、メッセージR/Fやiモードメールからソフトを起動しようとしたときに、指定したソフトが連携許可されていないため、起動できません。☞P.254

[iアプリの通信回数が多くなっています。通信を継続しますか?]

● iアプリご利用時の通信回数が一定時間内に著しく多い場合に表示されます。

● 通信を行ってiアプリを継続するときは[はい]を選択します。通信を行わずにiアプリを継続するときは[いいえ]を選択します。iアプリを終了するときは[終了]を選択します。

[iアプリ利用を継続し、通信を行いますか?]

● [iアプリの通信回数が多くなっています。通信を継続しますか?]と表示されたときに[いいえ]を選択してiアプリを継続している場合、再度iアプリが通信を行おうとしたときに表示されます。

● 通信を行ってiアプリを継続するときは[はい]を選択します。通信を行わずにiアプリを継続するときは[いいえ]を選択します。iアプリを終了するときは[終了]を選択します。

[iモーション再生サイズを超えています]

● 標準タイプのiモーションを取得するときに、iモーションのサイズが500Kバイトを超えているため取得ができない場合に表示されます。☞P.194

[iモーション再生サイズを超えました]

● 標準タイプのiモーションを取得するときに、iモーションのサイズが500Kバイトを超えているため取得が完了しなかった場合に表示されます。☞P.194

[iモーション最大サイズを超えています]

● 標準タイプで分割して取得可能なiモーションまたはストリーミングタイプのiモーションを取得するときに、iモーションのサイズが10Mバイトを超えているため取得ができない場合に表示されます。☞P.194

[iモーション最大サイズを超えました]

● 標準タイプで分割して取得可能なiモーションまたはストリーミングタイプのiモーションを取得するときに、iモーションのサイズが10Mバイトを超えているため取得が完了しなかった場合に表示されます。☞P.194

[SMSがいっぱいです。これ以上コピーできません]
● FOMA端末(本体)またはFOMAカード内のSMSが最大件数まで保存されていてコピーできなかったときに表示されます。☞P.232

[SSL通信が切断されました]
● SSL通信に対応したサイトやインターネットホームページに接続できなかったときに表示されます。再び接続し直してください。☞P.173

[SSL通信が無効です]
● SSL通信の認証中にエラーが発生してSSL通信が切断されたときに表示されます。☞P.173

[SSL通信が無効に設定されています]
● 証明書設定で無効に設定した証明書を受信したときに表示されます。
無効に設定した理由を確認し、証明書の安全性に問題がない場合は、証明書を有効に設定してから再び接続し直してください。☞P.191

[URLが長すぎて登録できません]
● URLが登録可能文字数を超えるため、ブックマークへ登録できません。☞P.180

[以下の宛先にはメール送信できませんでした(561)
Mails could not be sent to following address.(561) ○○@△△△.ne.jp]
※ メールアドレスは送信先により表示が異なります。
● 表示された宛先にメールが正しく送信できなかった場合に表示されます。

[エリアメールを受信しました]
● エリアメールを受信するように設定し、エリアメールを受信した場合に表示されることがあります。しばらくすると自動的に受信前の画面に戻ります。☞P.228

[応答がありませんでした(408)]
● サイトやインターネットホームページからの応答がなく、通信が中断されました。もう一度接続をお試しください。☞P.172

[同じサービスを利用するソフトがあるため[ダウンロード/バージョンアップ/起動]できません。該当するサービスを削除しますか？]
● 同様のサービスをすでにダウンロード済みの場合、すでに登録されている該当サービスを削除しないと、新しいサービスを[ダウンロード/バージョンアップ/起動]できません。[はい]を選択すると削除対象となるサービスが表示されますので、登録済みのサービスを削除してください。

[画面メモがいっぱいです。上書きしますか？]
● 画面メモを登録するメモリの空き容量がないときに表示されます。[はい]を選択して上書きする画面メモを選択すると、保存確認の画面に進みます。[いいえ]を選択すると、サイトやインターネットホームページの表示画面に戻ります。

[携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号を送信します]
● サイトやインターネットホームページを閲覧中に表示されることがあります。[はい]を選択すると、「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」が送信されます。送信せずに元の画面に戻るには、[戻る]を選択するか、CLRを押します。☞P.173
● 送信される「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」は、IP(情報サービス提供者)がお客様を識別し、お客様にカスタマイズした情報を提供したり、IP(情報サービス提供者)の提供するコンテンツが、お客様の携帯電話で使用できるかどうかを判定するために用いられます。
● 送信するお客様の「携帯電話／FOMAカード(UIM)の製造番号」は、インターネットを経由してIP(情報サービス提供者)に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。なお、この操作によりご使用の電話番号、お客様の住所や年齢、性別がIP(情報サービス提供者)などに通知されることはありません。

[圏外です]
● サービスエリア外や電波が届かないところで、iモードのサービスを利用しようとしたときに表示されます。
[▼]が表示されるところまで移動してiモードのサービスをご利用ください。

[このサイトとのSSL通信は無効です]
- 書換えられたSSL証明書を受信したときに表示されます。このサイトやインターネットホームページとはSSL通信できません。☞P.173

[このサイトの安全性が確認できません。接続しますか？]
- FOMA端末では検証できないサーバ証明書を受信したときに表示されます。
  安全性を確認できないことを承知の上で接続するときは、[はい]を選択します。接続しないときには、[いいえ]を選択します。☞P.173

[このサイトは安全でない可能性があります。接続しますか？]
- 期限切れまたは有効期間前のSSLサーバ証明書を受信したときに表示されます。
  安全性を確認できないことを承知の上で接続するときは、[はい]を選択します。接続しないときには、[いいえ]を選択します。☞P.173

[この接続先の安全性が確認できません。接続しますか？]
- 署名の有効期限が切れたサーバ証明書を受信したときに表示されます。安全性を確認できないことを承知の上で接続するときは、[はい]を選択します。接続しないときには、[いいえ]を選択します。日時設定を行ってください。☞P.173

[この接続先は安全でない可能性があります。接続しますか？]
- 正しくない情報をもったSSLサーバ証明書を受信したときに表示されます。安全性を確認できないことを承知の上で接続するときは、[はい]を選択します。接続しないときには、[いいえ]を選択します。☞P.173

[このデータは再生できない可能性があります。取得しますか？]
- MP4(Mobile MP4)形式以外のｉモーションを取得したときに表示されます。☞P.309

[これ以上保護できません]
- メッセージR/Fで保護できる最大件数を超えています。保護を解除してください。☞P.227

[これ以上ウィンドウを開けません]
- 表示可能なフレーム数を超えた場合やメモリ不足などにより、新ウィンドウで開くことができないときに表示されます。

[サービス未契約です]
- ｉモードをご契約されておりません。ｉモードをご利用になるにはお申し込みが必要です。☞P.172
- ｉモードを途中から契約された場合は、FOMA端末の電源を一度切ってから再度電源を入れ直してください。

[最後まで取得できないデータの可能性があります。取得しますか？]
- 標準タイプのｉモーションを取得するときに、ファイルサイズが不明な場合に表示されます。☞P.194

[最大サイズを超えたので中断しました]
- サイトやインターネットホームページで受信したデータが1ページの最大サイズを超えたため、受信を中断し、ダウンロードしたところまでのデータを表示します。☞P.179
- メロディやダウンロード辞書をダウンロード中に最大サイズを超えた場合に表示されます。

[最大サイズを超えているため、一部のデータが失われる可能性があります。編集終了しますか？]
- 本文のみのサイズが10000バイトを超えているときに表示されます。[はい]を選択すると、メール作成画面が表示されますが、超過しているデータは削除され、[超]が表示されます。メールの内容(文字、画像など)によっては、削除されない場合もあります。編集し直すときは、[いいえ]を選択すると本文入力画面に戻ります。10000バイト以内になるように編集してください。

[サイトが移動しました(301)]
- サイトやインターネットホームページが移動したためURLが変更されています。古いURLをブックマークに登録している場合は新しいURLに更新されます。☞P.180

[サイトに接続できませんでした(403)]
- 何らかの原因でサイトやインターネットホームページに接続できませんでした。もう一度接続をお試しください。☞P.172

[削除される添付ファイルがあります]
- 転送または引用返信するｉモードメールに、ｉモードメールへの添付やFOMA端末外への出力が禁止されているファイルが添付されています。
メッセージが表示されたあと、ファイルが削除された状態でｉモードメール編集画面が表示されます。☞P.206

[指定サイトがみつかりません(404)]
- サイトやインターネットホームページが見つかりませんでした。サイトやインターネットホームページが存在しない可能性があります。

[指定サイトに表示データがありません(204)]
- 接続したサイトやインターネットホームページに表示するデータがない場合に表示されます。

[指定されたソフトがありません]
- ｉモードメール、赤外線通信機能からのｉアプリ起動時に、該当するソフトがない場合に表示されます。☞P.254

[指定されたソフトが起動できませんでした]
- サイトやインターネットホームページ、メッセージR/Fやｉモードメール、赤外線通信機能からソフトを起動しようとした場合、指定したソフトが起動できなかったときに表示されます。☞P.254

[指定したサイトへは接続できませんでした(504)]
- 何らかの原因でサイトやインターネットホームページに接続できませんでした。もう一度接続をお試しください。☞P.172

[重複したアドレスを削除しました]
- ｉモードメール作成時、同じメールアドレスを宛先や同報として複数設定したときに、重複するアドレスを削除します。☞P.202

[正常に接続できませんでした(400)]
- サイトやインターネットホームページのエラーにより接続できません。URLが正しいかどうか確認してください。☞P.176

[セキュリティエラーのため終了しました]
- ｉアプリが不正な動作をしようとしました。☞P.255
- ソフトが許可されている機能以外の動作をしようとする場合に表示されます。セキュリティエラーによりソフトが終了した場合、エラー履歴が保存されます。☞P.255

[接続が中断されました]
- 電波が弱いため、ｉモードが中断されました。
電波の強い場所に移動してからｉモードのサービスをご利用ください。☞P.35
- 電波が強く[▼ll]マークが表示されているのにこのメッセージが表示される場合には、接続したサイトやインターネットホームページが非常に混み合っています。しばらくたってから接続してください。

[接続できません]
- 接続先の設定が正しくないときに表示されます。
ｉモード設定の[接続先選択]で接続先を正しく設定し直してください。☞P.189
- 何らかの原因でｉモードに接続できませんでした。もう一度接続をお試しください。☞P.172

[設定時間内に接続できませんでした]
- ｉモードセンターが混み合っています。しばらくたってからサイトやインターネットホームページへの接続やｉモードメール送信などを行ってください。

(ｉC通信中に)[送信相手が見つかりません]
- 通信相手が認識できなかったときに表示されます。

[送信できませんでした]
- iモードメールやSMSを正常に送信できなかった場合に表示されますので、電波の強いところでもう一度メールを送信し直してください。[宛先を確認してください]が合わせて表示されるときは、宛先の修正を行ってから送信してください。
[iモードセンターが混みあっています]が合わせて表示されるときは、しばらくたってから送信し直してください。また、[送信先のメールがいっぱいです]が合わせて表示されるときは、送信先でメールを受け取ることができないためメールを送信できません。

[そのソフトは最新です]
- iアプリが更新されていないためバージョンアップされません。☞P.256

[ソフトに誤りがあります]
- iアプリのデータが不正のためダウンロードやバージョンアップができません。

[ソフトに誤りがあるためダウンロードできません]
- iアプリのデータが不正のためダウンロードやバージョンアップができません。

[対応機種ではありません]
- ダウンロードしようとしたiアプリがFOMA端末に対応していないため、ダウンロードできません。

[ダウンロード済みです]
- 同じバージョンのソフトがすでにダウンロードされています。☞P.256

[ダウンロードを中止しました]
- ダウンロード中に、ダウンロード中止操作を行ったときに表示されます。

[ダウンロードできませんでした]
[コンテンツ不正のためダウンロードできません]
- ダウンロードするデータがない場合や、データが正しくない場合に表示されます。ダウンロードすることはできません。
- 正しくない、または未対応の形式であるためダウンロードできません。

[ただいま利用制限中の為しばらくしてからご利用下さい]
- iモードパケット定額サービスをご利用の場合に限り、一定時間内に著しく大量なデータ通信があったときに表示されます。一定時間接続できなくなることがありますので、しばらくたってからiモードをご利用ください。☞P.172

(赤外線通信中に)[中断しました]
[接続相手が見つかりません。続けますか？]
[認証に失敗しました。続けますか？]
- 赤外線通信を中止する操作をしたときに表示されます。☞P.343
- 通信相手が認識できなかったときに表示されます。[はい]を選択すると、もう一度やり直すことができます。☞P.343
- 赤外線通信が正確に行えなかったときに表示されます。[はい]を選択すると、もう一度やり直すことができます。☞P.343

[添付可能サイズを超えるため添付できません]
- サイズを超えているため添付できません。
本文を削除するかファイルを添付せずに送信してください。☞P.206

[入力値が正しくありません]
- 受信メールの振分け条件設定でドメイン(差出人)を選択した場合、入力したドメインに「@」が含まれているときに表示されます。☞P.222
- エリアメールの受信登録を設定する場合、MessageIDが正しくないときに表示されます。☞P.229

[入力データまたはURLが長すぎます]
- テキストボックスなどで入力した文字やURLなどの文字数が多すぎて送信できません。
文字数を減らしてから送信し直してください。

[入力データをご確認ください(205)]
- サイトやインターネットホームページで入力を行い送信したあとに、サーバがこの内容をリセットしたいときに表示されます。
画面上の入力した文字や設定が消去されます(直前に送信した内容はすでに送信されています)。

[認証タイプに未対応です(401)]
- 認証できないときに表示されます。
元のページに戻ります。

次ページへ続く▶▶

[認証を中止しました]
● 認証画面で[キャンセル]を選択したとき、またはCLRを押したときに表示されます。

[パスワードをご確認ください(401)]
● 認証画面で認証できないときに表示されます。

[保存中止しました]
● iアプリのダウンロード時に保存できなかった場合に表示されます。

[本体/FOMAカードの容量がいっぱいです。空きがないため、これ以上受信できません]
[本体内の容量がいっぱいです。空きがないため、これ以上受信できません]
[FOMAカード(UIM)の容量がいっぱいです。空きがないため、これ以上受信できません]
● FOMA端末(本体)とFOMAカードの容量がいっぱいで、新規にSMSを受信できないときに表示されます。FOMA端末(本体)とFOMAカード内の未読iモードメール/SMSの確認(☞P.210、P.230)、保護解除(☞P.219)、不要なiモードメール/SMSの削除(☞P.219、P.232)を行ってください。

[未送信BOXがいっぱいのため、起動できません]
● 未送信メールの空きエリアがないために新規メールを作成できません。
未送信メールを送信または削除してから作成し直してください。☞P.208、P.219

[無効なデータを受信しました(301)]
[無効なデータを受信しました(302)]
● 受信したデータにエラーがあるため表示できません。
受信したデータは破棄されます。

[メッセージがいっぱいです]
● 保存先メモリの空き容量がなく、保護されていない既読メールが1件もないときにiモードメールを受信した場合、[メッセージがいっぱいです]と表示されます。受信完了画面には件数[0]と表示されます。

[メモリ不足です]
● メモリが不足したため、ソフトを実行できません。
● メモリ不足が発生したため、処理を中断します。頻繁に表示されるときは、一度電源を入れ直してください。

[メモリ不足です。フルブラウザメニューに戻ります]
● フルブラウザでインターネットホームページを表示中にメモリが不足したときに表示されます。この場合は、[確認]を選択してください。開いていたすべてのウィンドウが終了します。

[容量が不十分です。他の画面メモを上書きしますか?]
● 登録する画面メモの容量が指定した画面メモよりも大きいときに表示されます。[はい]を選択して上書きする画面メモを選択します。選択した時点で、その画面メモは削除されます。[いいえ]を選択すると、サイトやインターネットホームページの表示画面に戻ります。

[読取機による携帯電話内トルカの自動読取機能を利用しますか?]
● トルカ自動読取チェックを[OFF]に設定しているときに読み取り機で自動読取機能を利用しようとした場合に表示されます。[はい]を選択するとトルカ自動読取チェックが[ON]に設定され、自動読取機能が利用可能になります。☞P.271

["○△□.ne.jp"宛のメールが混み合っているため、送信することができません(555) Unable to send. "○△□.ne.jp"is not available temporarily.]
※ドメイン名は送信先により表示が異なります。
● 回線設備が故障、または回線が非常に混み合っています。しばらくたってから送信し直してください。

■PDF対応ビューア/ドキュメントビューア関連

[エラー発生ドキュメントビューアを終了します]
● ドキュメントビューアが起動され、次ページなどの読み込み時、解析に失敗したときに表示されます。ファイルの途中に壊れた情報が入っているときなどに発生します。

[実行できませんでした]
- ドキュメントビューアとしての表示はされますが、さらにルーペや指定位置拡大などの機能を実行するにはメモリが不足しているときに表示されます。

[正しく表示出来ません]
- ファイルサイズが大きく、ドキュメントビューアでファイルが表示できないときに表示されます。☞P.351
- ファイル内に、ドキュメントビューアがサポートしていない機能があるときに表示されます。☞P.351
- メモリ不足などにより、ドキュメントビューアの起動に失敗したときに表示されます。
- ドキュメントビューア起動時、タイムアウトが発生し、起動に失敗したときに表示されます。解析に多くの時間がかかるファイルのときに発生します。
- ファイルの詳細情報を表示しようとしたとき、情報取得に失敗したときに表示されます。

[メモリが不足しているため上書きできませんでした]
- メモリが不足しデータの上書きができない場合に表示されます。

[メモリが不足しているため情報の更新ができませんでした]
- メモリが不足しデータの更新ができない場合に表示されます。

■データBOX関連

[一部コピーできませんでした]
- microSDメモリーカード内に、FOMA SH905iTV以外の端末やパソコンで作成したファイルやフォルダが存在する場合に表示されることがあります。

[このデータは再生できません]
- microSDメモリーカード内のうた・ホーダイを再生しようとしたときに、対応するミュージック(会員制)サービスのライセンスがない場合に表示されます。

[このデータは再生できません。削除しますか？]
[このデータは閲覧できません。削除しますか？]
- 日時設定がリセットされたあとで、再生制限／閲覧制限のあるｉモーションや着うたフル®、電子コミックを再生／表示しようとしたときに表示されます。
- FOMA端末(本体)のうた・ホーダイを再生しようとしたときに、対応するミュージック(会員制)サービスのライセンスがない場合に表示されます。

[このデータを再生するためには日時設定をしてください]
[このデータを閲覧するためには日時設定をしてください]
- [移行可能コンテンツ]フォルダ内の再生制限のあるｉモーション、閲覧制限のある電子コミックを再生／表示しようとしたときに、日付・時刻が正しく設定されていない場合に表示されます。

[このデータを再生するためには自動時刻時差補正をONにし時刻情報を取得してください]
- [移行可能コンテンツ]フォルダ内の再生制限のある着うたフル®や、再生制限のあるWMAファイル、Music&Videoチャネルの番組を再生／表示しようとしたときに、日付・時刻が正しく設定されていない場合に表示されます。☞P.360、P.370

[再生可能回数が終了しました　再生できません]
[再生可能回数が終了しました。削除しますか？]
[閲覧可能回数が終了しました。削除しますか？]
- 再生／閲覧可能回数が終了したｉモーションや着うたフル®、電子コミック、Music&Videoチャネルの番組を再生／表示しようとしたときに表示されます。☞P.195、P.352、P.360、P.370

[再生可能期限が切れました　再生できません]
[再生可能期限が切れました。削除しますか？]
[閲覧可能期限が切れました。削除しますか？]
- 再生／閲覧期間または再生／閲覧期限が終了したｉモーションや着うたフル®、電子コミック、Music&Videoチャネルの番組を再生／表示しようとしたときに表示されます。☞P.195、P.352、P.360、P.370

[再生可能日前です。再生できません]
[閲覧可能日前です。閲覧できません]
- 再生／閲覧期間が設定されているｉモーションや着うたフル®、電子コミック、Music&Videoチャネルの番組を、再生／閲覧可能期間前に再生／表示しようとしたときに表示されます。☞P.195、P.352、P.360、P.370

[再生できません　microSDのメモリがいっぱいです]
- WMAファイルを再生しようとしたときに、microSDメモリーカードの空き容量が64Kバイト以下の場合に表示されます。☞P.365

[(IP(情報サービス提供者)名)再生期限の更新ができませんでした]
- 再生期限が切れたうた・ホーダイの更新に失敗したときに表示されます。☞P.370

[サイトが移動しました。移動先に接続しますか？]
- 再生期限が切れたうた・ホーダイの更新時に、サイトが移動したためURLが変更されているときに表示されます。[はい]を選択すると移動先に接続されます。☞P.370

[(IP(情報サービス提供者)名)サイトが移動していたため再生期限を更新できませんでした]
- 再生期限が切れたうた・ホーダイの更新時に、サイトが移動したため接続できず、再生期限の更新に失敗したときに表示されます。☞P.370

[(IP(情報サービス提供者)名)サイトに接続できなかったため再生期限の更新ができませんでした]
- 再生期限が切れたうた・ホーダイの更新時に、何らかの原因でサイトに接続できず、再生期限の更新に失敗したときに表示されます。もう一度接続をお試しください。☞P.370

[(IP(情報サービス提供者)名)サービス未登録です。再生するにはサービス登録が必要です。サイトに接続しますか？]
- 再生期限が切れたうた・ホーダイの更新時に、IP(情報サービス提供者)と未契約の場合に表示されます。[はい]を選択するとIP(情報サービス提供者)のサイトに接続されます。☞P.370

[次回再生時に再生期限の更新あるいはサービス登録をしてください]
- 再生期限の更新有効期間中のうた・ホーダイを再生しようとした場合、表示されます。☞P.370

[電池残量が足りません]
- 電池残量が不足しています。カメラモードを起動できません。充電してからお使いください。☞P.49

[未対応画像です。画像編集できません]
- 画像データが正しくないため編集ができません。

[メモリがいっぱいです。これ以上登録できません]
- データのコピー中に転送先の最大登録(保存)件数を超えたときに表示されます。すでに登録(保存)されているデータの中で、不要なものを削除したあと、コピーされなかったデータのコピーをやり直してください。

[メモリが少なくなっています]
- FOMA端末(本体)の空きメモリが少なくなっているときに、静止画モード／動画モードを起動したときに表示されます。
- FOMA端末(本体)の空きメモリが少なくなっているため、現在の設定のままで撮影した画像を保存するには、すでに保存されている別のファイルを削除して空きエリアを増やす必要があります。

[リンク設定データがあるため一部削除できませんでした]
- フォルダの全件削除時に、待受画面や着信音などの各種機能に設定されているため削除されないデータがあった場合に表示されます。☞P.338
- xxxSHARP/xxxSH_UF/PRLxxxなどのフォルダ内にフォルダが存在する場合に表示されます。パソコンなどで該当フォルダを削除するか、microSDメモリーカードをフォーマットしてください。☞P.334

[著作権管理情報が正しくありません。WMAフォルダから全削除を行ってください]
- WMAファイルを利用していたmicroSDメモリーカードを別のFOMA端末に入れ、WMAファイルの再生を行おうとしたときに表示されます。☞P.365
- WMAファイルのデータベースが破損しているときに表示されます。

■ マルチアシスタント(マルチタスク)関連

[これ以上起動できません]
[これ以上起動できません。MULTIボタンを押して機能を終了させてください]
- 起動できる最大数の機能が起動しています。
  使っていない機能を終了させてから再度操作してください。

[既に起動中です。実行中の機能を終了し新規起動しますか？]
- すでに起動している機能を選択したときに表示されます。すでに起動中の機能を終了させて新規に起動するか、起動中の画面に切り替えるかを選択できます。

[電池がありません。保存していないデータは失われます。動作中の機能は終了します]
- 電源が切れそうになると表示されます。充電してください。
  ☞P.49、P.53

[同時に利用できない機能を使用中です。起動できません。MULTIボタンを押して機能を終了させてください]
- 同時使用ができない機能を起動しています。
  使用中の機能を終了させてから再度操作してください。

■ ワンセグ関連

[microSD未挿入のため録画できませんでした]
- ビデオ録画先設定を[microSD]に設定している場合、ビデオ録画開始時にmicroSDメモリーカードが挿入されていないときに表示されます。☞P.326

[microSDが利用中のため録画できませんでした]
- ビデオ録画先設定を[microSD]に設定している場合、ビデオ録画開始時にmicroSDメモリーカードを利用していたときに表示されます。

[映像がないため保存できません]
- データ放送の全画面表示中に静止画録画しようとしたときに表示されます。☞P.284

[このチャンネルは受信できません]
- 放送電波圏外のため受信できません。[▄▌]が表示されるところまで移動してご利用ください。☞P.279

[このチャンネルは放送休止中です]
- 放送休止中のため受信できません。
- 放送電波の受信状況によっては、放送中であっても放送休止中と表示されることがあります。

[この番組は録画禁止です]
- 番組が録画禁止のときに表示されます。

[指定の番組を選局できません]
- 指定したチャンネルが検出できなかったときや、放送電波圏外のため受信できないときに表示されます。

[電池残量が少ないため、これ以上録画できません]
- 録画中に電池残量が少なくなったときに表示されます。

[放送圏外のため録画できません]
- 放送電波圏外のため録画できません。[▄▌]が表示されるところまで移動してご利用ください。☞P.279

[放送トルカ保存できませんでした]
- トルカを保存するメモリの空き容量がない、またはトルカが最大件数まで保存されているため、放送トルカを保存できなかったときに表示されます。

[メモリ容量不足のため録画終了します]
- 録画中にFOMA端末(本体)やmicroSDメモリーカードの空き容量がなくなったときに表示されます。

[メモリ容量不足のため録画できませんでした]
- FOMA端末(本体)のメモリの空き容量がないため、静止画録画を保存できないときに表示されます。
- FOMA端末(本体)やmicroSDメモリーカードの空き容量がないため、ビデオ録画できないときに表示されます。

[有効期限が切れています]
- 有効期限が切れているテレビリンクを選択すると表示されます。
  ☞P.290

[録画禁止の番組が開始されました　録画終了します]
● 録画中に録画禁止の番組が開始されたときに表示されます。

■ その他の表示

[SSL通信が無効に設定されています]
● ソフトウェアの更新時、SSL証明書が有効に設定されていないときに表示されます。[証明書設定]で証明書1～13のすべてを有効にしてください。☞P.191

[SSL通信を切断しました]
● ソフトウェアの更新時、FOMA端末の日付(年月日)が正しく設定されていないときに表示されます。FOMA端末の日時設定を行ってください。☞P.54

[カメラを終了します。しばらくしてからお使いください]
● カメラを長時間連続で使用して、FOMA端末やカメラ周辺部の温度が高くなった場合に表示されます。しばらくたってからカメラをご利用ください。

[他機能実行中のため起動できませんでした]
● 他の機能が実行されているため、予約時刻にソフトウェア更新を実行できませんでした。即時更新を行うか、別の日時を予約し直してください。☞P.491

[ただいまカメラを利用できません]
● 高温下にて保管されていた場合など、メインカメラの周辺の温度が高くなっているときにメインカメラを起動しようとした場合に表示されます。しばらくたってからカメラをご利用ください。
● カメラの撮影画面が表示されているときに着信などが発生すると、機能制限により表示され、カメラが終了することがあります。この場合、再度カメラを起動すると使用できます。
● 電話帳やメールなどからカメラを起動した直後にFOMA端末を閉じると、FOMA端末を開いたときに表示される場合があります。再度カメラを起動してください。

[通信に失敗しました]
● ソフトウェアの更新ができなかった場合に表示されます。再度ソフトウェア更新を実施してください。☞P.491

[電池不足です。フル充電してください]
● ソフトウェアの更新時、電池残量が[▮▯]、[▮▮]のときに表示されます。[▮▮▮]になるように充電してください。☞P.49

[ファイルの内容が正しくないため表示できません]
● microSDメモリーカードの管理情報ファイルが正しくありません。microSDメモリーカードの空き容量がなく、管理情報が正しく更新されなかった可能性がありますので、不要なファイルを削除してmicroSDメモリーカードの空き容量を作り、「管理情報の更新」を行ってください。☞P.336

[フォーマットできませんでした]
● microSDメモリーカードの種類によっては、著作権保護機能に対応していないため表示されることがあります。microSDメモリーカードを挿入し直すとご使用いただける場合もありますが、そのmicroSDメモリーカードはFOMAサポート対象となっていないため、データの保存やコピーなどの保証はいたしかねます。☞P.334

[プッシュトークグループに一部受信できませんでした]
● お預かりセンターとFOMA端末(本体)電話帳の更新時、お預かりセンターからのデータのプッシュトークグループが19件を超えている、または同じ電話番号がすでに登録されているため登録できなかったときに表示されます。

[無効なデータが含まれています。一部送信できませんでした]
● お預かりセンターとFOMA端末(本体)電話帳の更新時やメールの選択保存時に、FOMAカード動作制限が設定された画像を削除して送信したときに表示されます。

[メモリ不足のためピクチャーコール画像を受信できませんでした]
● お預かりセンターとFOMA端末(本体)電話帳の更新時、FOMA端末(本体)の空きメモリが少ないため画像が保存できなかったときに表示されます。

保証とアフターサービス

保証について

- FOMA端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および『販売店名・お買い上げ日』などの記載事項をお確かめのうえ、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。
  無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- FOMA端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はメモなどに控えをお取りくださるようお願いします。また、FOMA端末の修理などを行った場合、iモード・iアプリにてダウンロードした情報は、一部を除き著作権法により修理済みのFOMA端末などに移行を行っておりません。

※ 本FOMA端末は、電話帳などのデータをmicroSDメモリーカードに保存していただくことができます。
※ 本FOMA端末は、iモーション、iアプリの利用するデータをmicroSDメモリーカードに保存していただくことができます。
※ 本FOMA端末は、電話帳お預かりサービス(お申し込みが必要な有料サービス)をご利用いただくことにより、電話帳などのデータをお預かりセンターに保存していただくことができます。
※ パソコンをお持ちの場合は、ドコモケータイdatalink(☞P.434)とFOMA 充電機能付USB接続ケーブル 01/02(別売)またはFOMA USB接続ケーブル(別売)をご利用いただくことにより、電話帳などに登録された内容をパソコンに転送・保管していただくことができます。

アフターサービスについて

■ 調子が悪い場合は

修理を依頼される前に、この取扱説明書の「故障かな？と思ったら、まずチェック」をご覧になってお調べください。
それでも調子が良くないときは、取扱説明書裏面・故障お問い合わせ先にご連絡のうえ、ご相談ください。

■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。

保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良による故障・損傷などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。
- お買い上げ後の液晶画面・コネクタなどの破損の場合は、有料修理となります。

以下の場合は、修理できないことがあります。

水濡れシールが反応している場合、試験の結果、水濡れ・結露・汗などによる腐食が発見された場合、および内部の基板が破損・変形している場合は修理できないことがありますので、あらかじめご了承願います。なお、修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間は

FOMA端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後６年間を基本としております。ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能なことがありますので、取扱説明書裏面・故障お問い合わせ先へお問い合わせください。

■ お願い

- FOMA端末および付属品の改造はおやめください。
  - ■ 火災・けが・故障の原因となります。
  - ■ 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
    以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
    - 液晶部やボタン部にシールなどを貼る
    - 接着剤などによりFOMA端末に装飾を施す
    - 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
  - ■ 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- FOMA端末に貼付されている銘版シールは、はがさないでください。
  - ■ 銘版シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘版シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘版シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。

技術基準適合認証品

- 各種機能の設定や積算通話時間などの情報は、FOMA端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。
  - ■ お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださるようお願いいたします。
- FOMA端末の下記の箇所に、磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど、磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
  - ■ 使用箇所：スピーカ、受話口部
- FOMA端末が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、FOMA端末の状態によって修理できないことがあります。

■ メモリダイヤル（電話帳機能）およびダウンロード情報などについて

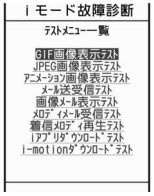
- お客様ご自身でFOMA端末などに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。情報内容の変化、消失に関し、当社は何らの義務を負わないものとし、一切の責任を負いかねます。
- FOMA端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータあるいはダウンロードされたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様のFOMA端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合があります。本FOMA端末はFOMA端末にダウンロードされた画像・着信メロディを含むデータおよびお客様が作成されたデータを故障修理時に限り移し替えを行います（一部移し替えできないデータもあります。また、故障の程度によっては移し替えできない場合があります。）。

※ FOMA端末に保存されたデータの容量により、移し替えに時間がかかる場合もしくは移し替えができない場合がございます。

ｉモード故障診断サイトについて

ご利用中のFOMA端末において、メール送受信や画像・メロディのダウンロードなどが正常に動作しているかを、お客様ご自身でご確認いただけます。

TOP画面



テストメニュー一覧画面

「ｉモード故障診断サイト」への接続方法

ｉモードサイト：[ｉMenu]▶[お知らせ]▶[サービス・機能]▶[ｉモード]▶[ｉモード故障診断]

サイト接続用QRコード

- ｉモード故障診断のパケット通信料は無料となります。
  - 海外からのアクセスの場合は有料となります。
- FOMA端末の機種によりテスト項目は異なります。また、テスト項目は変更になることがあります。
- 各テスト項目で動作をご確認する際は、サイト内の注意事項をよくお読みになり、テストを行ってください。
- ｉモード故障診断サイトへの接続およびメール送信テストを行う際に、お客様のFOMA端末固有の情報（機種名やメールアドレスなど）が自動的にサーバ（ｉモード故障診断サーバ）に送信されます。当社は送信された情報をｉモード故障診断以外の目的には利用いたしません。
- ご確認の結果、故障と思われる場合は、取扱説明書裏面の「故障お問い合わせ先」までお問い合わせください。

ソフトウェア更新

ソフトウェアを更新する

ソフトウェア更新について

FOMA端末のソフトウェアを更新する必要があるかどうかネットワークに接続してチェックし、必要な場合にはパケット通信※を使ってソフトウェアの一部をダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

※ ソフトウェア更新を行う場合のパケット通信料は無料となります。ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページおよびｉMenuの「お知らせ」にてご案内させていただきます。

ソフトウェアを更新するには、「自動更新」、「即時更新」、「予約更新」の３つの方法があります。

自動更新：新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。

即時更新：更新したいときすぐ更新を行います。

予約更新：更新したい日時を予約すると、予約した日時に自動的にソフトウェアが更新されます。

お知らせ

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新は、FOMA端末に登録された電話帳、カメラ画像、ダウンロードデータなどのデータを残したまま行うことができますが、お客様のFOMA端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合がございますので、あらかじめご了承願います。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。ただし、ダウンロードデータなどバックアップが取れないデータがありますので、あらかじめご了承願います。

ご利用にあたって

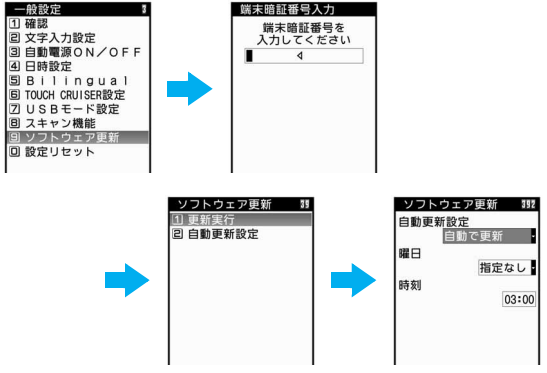
- ｉモード設定の接続先選択をユーザ接続先に設定している場合もソフトウェア更新を行うことができます。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- 以下の場合はソフトウェアを更新できません。
  - ■ セルフモード中　■通話中・圏外にいるとき
  - ■ 外部機器と接続中　■おまかせロック中
  - ■ 日付・時刻を正しく設定していないとき
  - ■ ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能および、その他の機能を利用することはできません（ダウンロード中は音声着信が可能です）。
- ソフトウェアの更新の際には、サーバ（当社のサイト）へSSL通信を行います。SSL証明書を有効にしておく必要があります（お買い上げ時は［有効］に設定されています☞P.191）。
- ソフトウェア更新は、電波が強く、アンテナマークが３本表示されている状態で、移動せずに実行することをおすすめします。
  ※ソフトウェアダウンロード中に電波状態が悪くなったり、ダウンロードが中止された場合は、再度電波状態のよい場所でソフトウェア更新を行ってください。
- すでにソフトウェア更新済みの場合は、ソフトウェア更新のチェックを行った際に［更新は必要ありません。このままご利用ください］と表示されます。
- ソフトウェア更新中に送信されてきた、ｉモードメールやメッセージR／Fはｉモードセンターに、SMSはSMSセンターに保管されます。
- ｉモードセンターにｉモードメールやメッセージR／Fが保管されると［ ］／［］／［ ］が表示されますが、ソフトウェア更新の再起動時に消えます。また、メール選択受信を［ON］に設定している場合、ソフトウェア更新中にメールが届くと、ソフトウェア更新後にメールがあることを通知する画面が表示されないことがあります。ｉモードセンターには保管されています。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、［書換え失敗しました］と表示され、一切の操作ができなくなります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。
- 海外ではソフトウェア更新をご利用できません。
- ソフトウェア更新中は、視聴予約アラーム、録画予約アラームは動作しません。また、視聴・録画も開始されません。

ソフトウェア更新を自動で行う<自動更新設定>

新しいソフトウェアを自動でダウンロードし、あらかじめ設定した時間に書換えを行います。
書換え可能な状態になるとストックアイコン[]（ソフトウェア更新確認必要）が表示され、書換え時刻の確認を行い、書換え時刻の変更や今すぐ書換えするかを選択できます。

■ 自動更新の日時を設定する

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[ソフトウェア更新]▶端末暗証番号を入力▶●▶[自動更新設定]



2 [自動更新設定]欄を選ぶ▶●▶[自動で更新]

- 自動更新しないとき：[設定しない]▶i▶[はい]
- 自動更新せずに、ソフトウェア更新が必要なときに更新のお知らせを通知するとき：[更新の通知のみ]▶i

3 [曜日]欄を選ぶ▶●▶曜日を選ぶ▶●

4 [時刻]欄を選ぶ▶●▶時刻を入力▶●▶i

お知らせ

- 自動更新時刻にソフトウェア更新が起動できなかったときは、待受画面にストックアイコン[]（ソフトウェア更新確認必要）が表示されます。
- [更新の通知のみ]を選択したときは、新しいソフトウェアはダウンロードされません。ダウンロードして、書換えを行うには、P.494「ソフトウェア更新を起動する」を参照してください。

■ ストックアイコンが表示されたとき

ソフトウェアが自動でダウンロードされると、待受画面にストックアイコン[]が表示されます。

1 待受画面で●▶ストックアイコン[]（ソフトウェア更新確認必要）を選ぶ▶●

2 書換え方法を選ぶ

- **[OK]**
  - 待受画面に戻ります。設定時刻になると書換えを開始します。
- **[時刻変更]**
  - 曜日と時刻を設定します。
- **[今すぐ書換え]**
  - 書換えを開始します。
  - 書換えが完了するとストックアイコン[]（ソフトウェア更新完了）が表示されます。

- ストックアイコンは、一度確認すると消えます。

ソフトウェア更新を起動する

ソフトウェア更新を起動するには、ストックアイコンから行う方法とメニューを選択して行う方法があります。

- ストックアイコンは、次の場合に表示されます。
  - 自動更新設定を[更新の通知のみ]に設定しているときに、ドコモから通知があったとき
  - 予約更新に失敗したり、取り消したとき
  - ソフトウェア更新の中断後、更新が必要なとき

■ストックアイコンから起動する

1 待受画面で●▶ストックアイコン[]（ソフトウェア更新確認必要）を選ぶ▶●▶[はい]

- ソフトウェア更新を起動しないとき：[いいえ]

2 端末暗証番号を入力▶●

- 入力した端末暗証番号は、[✱]で表示されます。お買い上げ時は[0000]に設定されています。

3 更新方法を選ぶ

- ソフトウェア更新が必要なときは、[更新が必要です]と表示されます。
  - **[今すぐ更新]▶P.494「すぐにソフトウェアを更新する」**
  - **[予約]▶P.495「日時を予約してソフトウェアを更新する」**
  - **[更新しない]▶[はい]▶待受画面へ戻る**
- ソフトウェア更新の必要がないときは、[更新は必要ありません。このままご利用ください]と表示されます。
- ソフトウェア更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が、自動的にサーバ（当社が管理するソフトウェア更新用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。

■メニューから起動する

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[ソフトウェア更新]

2 端末暗証番号を入力▶●▶[更新実行]

- ソフトウェア更新が必要かのチェックを開始します。
- 以降の操作については☞P.494「ストックアイコンから起動する」の操作3へ

すぐにソフトウェアを更新する<即時更新>

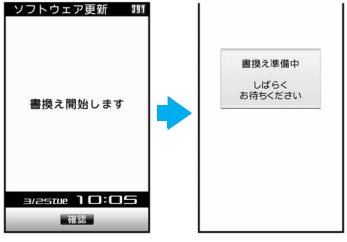
1 [今すぐ更新]▶●▶ダウンロード開始

- [今すぐ更新]を選択して約5秒経過すると、自動的にダウンロードを開始します。
- ダウンロードを開始すると、あとはメニューなどを選択しなくても、自動的にソフトウェア更新が実行されます。
- ダウンロードの途中で中止すると、それまでダウンロードしたデータは削除されます。

- 予約更新のときは[SSL通信を開始します(認証中)]→[通信中]が表示されます。

2 ダウンロードが終了すると[書換え開始します]が表示▶◉

- [書換え開始します]の表示が約5秒経過すると、自動的に書換えを開始します。
- 書換え中は、すべてのボタン操作が無効となります。書換えを中止したり、電話を受けることもできません。
- 書換えが終了すると、自動的に電源が切れ、すぐに電源が入ります。



3 電源が入ると、自動的にソフトウェア更新が開始

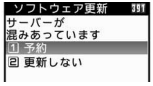
- 更新中は、すべてのボタン操作が無効となります。更新を中止したり、電話を受けることもできません。
- 更新が終了すると、約5秒後に電源が切れ、すぐに電源が入ります。

4 [ソフトウェア更新完了しました]が表示▶◉

- ソフトウェア更新を終了し、待受画面が表示されます。

■サーバが混みあっているとき

[サーバーが混みあっています]と表示されたときは、[予約]を選んで更新日時を設定してください(☞P.495)。



■ソフトウェア更新終了後の表示について

待受画面にストックアイコン[🔄](ソフトウェア更新完了)または[🔄](ソフトウェア更新説明あり)が表示されたら、◉を押します。正常に完了しなかったときは、端末暗証番号を入力すると、その旨のメッセージが表示されます。◉を押して、更新をし直してください。

日時を予約してソフトウェアを更新する<予約更新>

ダウンロードに時間がかかる場合やサーバが混みあっている場合には、ソフトウェア更新を行う日時をあらかじめ設定しておくことができます。

1 [予約]

- 予約候補選択画面が表示されます。
- 日時は、サーバの時刻に合わせて表示されます。

次ページへ続く▶▶

2 希望日時を選ぶ▶◉▶[はい]

- [その他の日時]を選んだときは、サーバと通信したあと、ご希望の日、時間帯を選ぶことができます。時間帯を選択する画面には、各時間帯の予約空き状況が[○:空あり]、[△:空わずか]のように表示されます。希望する時間帯を1つ選択すると、再びサーバと通信して予約時刻の候補が表示されます。ご希望の予約候補を選択します。

■予約した日時になると

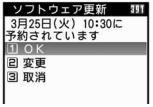
約5秒経過するか◉(確認)を押すと、
自動的にソフトウェア更新が開始されます。

1 [更新を開始します]が表示▶◉

- [更新を開始します]の表示が約5秒経過すると、自動的にソフトウェア更新を開始します。
- ソフトウェア更新の予約日時には、電波の十分届くところで待受画面を表示させておいてください。また、予約した日時にソフトウェア更新に必要な電池残量がないときは、ソフトウェアは更新されません。
- 予約した日時に待受画面以外の状態、通話中(着信中および発信中を含む)、メール送信中、メール受信中、iモード中、iアプリ起動中、メニュー表示中などの操作を行っていた場合、ソフトウェアは更新されません。操作終了後に待受画面に戻ると、ソフトウェアが更新されます。
- 予約した日時に外部機器接続中、セルフモード中、おまかせロック中の場合、ソフトウェアは更新されません。
- 予約した日時と同じ時刻にアラームなどが設定されていたときは、アラームなどを優先し、ソフトウェアは更新されません。アラーム動作終了後に待受画面に戻るとソフトウェアが更新されます。
- ソフトウェア更新の予約日時になったときFOMA端末の電源が切れている場合や、予約起動後すぐにFOMA端末の電源を切った場合は、予約は無効となります。
- 予約が完了したあとに「データ一括削除(ユーザデータ削除)」(☞P.401)を行うと、予約は取り消されます。再度ソフトウェア更新の予約を行ってください。

■予約した日時を確認・変更・取り消す

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[ソフトウェア更新]▶端末暗証番号を入力▶◉▶[更新実行]



2 項目を選ぶ

- 予約の確認:[OK]
- 予約の変更:[変更]▶希望日時を選ぶ(☞P.495)
- 予約の取り消し:[取消]▶[はい]

スキャン機能

障害を引き起こすデータからFOMA端末を守る

まずはじめに、パターンデータの更新を行い、パターンデータを最新にしてください。

サイトからのダウンロードやｉモードメールなど、外部からFOMA端末に取得したデータやプログラムについて、データを検知して、障害を引き起こす可能性を含むデータの削除やアプリケーションの起動を中止します。

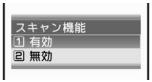
- チェックのためにパターンデータを使います。パターンデータは新たな問題が発見された場合に随時バージョンアップされますので、パターンデータを更新してください。
- スキャン機能は、ホームページの閲覧やメール受信などの際に携帯電話に何らかの障害を引き起こすデータの侵入から一定の防衛手段を提供する機能です。各障害に対応したパターンデータが携帯電話にダウンロードされていない場合、または各障害に対応したパターンデータが存在しない場合、本機能にて障害などの発生を防ぐことができませんのであらかじめご了承ください。
- パターンデータは携帯電話の機種ごとにデータの内容が異なります。そのため当社の都合により端末発売開始後３年を経過した機種向けパターンデータの配信は、停止することがありますのであらかじめご了承ください。

スキャン機能を設定する<スキャン機能設定>

スキャン機能設定を[有効]に設定すると、データやプログラムを実行する際、自動的にチェックします。
SMSにスキャン機能を実行するかどうかを設定することもできます。

- メッセージスキャンの設定は、スキャン機能が[有効]に設定されている場合に設定できます。
- スキャン機能が[無効]の場合、メッセージスキャンは現在の設定にかかわらず[無効]となります。

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[スキャン機能]▶[スキャン機能設定]▶[スキャン機能]

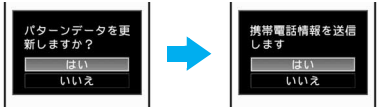


2 [有効]▶[はい]▶[メッセージスキャン]▶[有効]▶[はい]

- スキャン機能を設定すると、障害を引き起こすデータを検出した場合に５段階の警告レベルで表示されます(☞P.498)。

パターンデータを更新する<パターンデータ更新>

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[スキャン機能]▶[パターンデータ更新]▶[はい]



- 携帯電話情報を送信しないときは、[いいえ]を選択します。

2 [はい]

- ダウンロードが開始されます。
- パターンデータ更新の必要がないときは、[パターンデータは最新です]と表示されます。●を押して、そのままご利用ください。

3 パターンデータ更新が完了したら●

お知らせ

- パターンデータ更新の際、お客様のFOMA端末固有の情報（機種や製造番号など）が自動的にサーバ（当社が管理するスキャン機能用サーバ）に送信されます。当社は送信された情報をスキャン機能以外の目的には利用いたしません。

次ページへ続く▶▶

お知らせ

- FOMA端末の日付(年月日)を正しく設定しておいてください。
- 電波の状態により、ダウンロードが中断される場合があります。

パターンデータを自動的に更新するように設定する<自動更新設定>

自動更新設定を[有効]に設定すると、パターンデータがバージョンアップされたときに、自動的に更新されます。
自動更新が成功した場合、待受画面に自動更新を行った旨のメッセージが表示されます。また、FOMA端末の状態によっては自動更新が行われないことがあります。その場合は、パターンデータのバージョンアップがあった旨のメッセージが表示されます。

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[スキャン機能]▶[自動更新設定]▶[有効]

2 [はい]▶[はい]▶[確認]

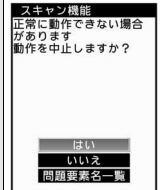
お知らせ

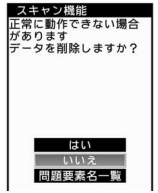
- 自動更新設定の有効／無効の情報はネットワークで保持しています。そのため、設定の際、FOMA端末では常に[有効]が選択された状態になっています。
- 自動更新設定の際、お客様のFOMA端末固有の情報(機種や製造番号など)が自動的にサーバ(当社が管理するスキャン機能用サーバ)に送信されます。当社は送信された情報をスキャン機能以外の目的には利用いたしません。
- 電波の状態により、自動更新設定が中断される場合があります。

スキャン結果の表示について

障害を引き起こす可能性を含むデータがあった場合は、警告画面が表示されます。

■スキャン結果の表示について

警告レベル0		表示／起動／発信できます。以前に問題があったが、現在は問題が起こらない場合に表示されます。[確認]を選択すると表示／起動／発信できます。
警告レベル1		[いいえ]を選択すると表示／起動／発信できます。 [はい]を選択すると動作を中止します。
警告レベル2		表示／起動／発信できません。[確認]を選択すると終了します。

警告レベル３		表示／起動／発信できません。[はい]を選択し、削除確認画面で[はい]を選択するとデータが削除されます。[いいえ]を選択するとデータを削除しないで終了します。
警告レベル４		表示／起動／発信できません。[確認]を選択するとデータが削除されます。

- パターンデータの内容によっては、前記以外の警告画面が表示されることがあります。

■スキャンされた問題要素の表示について

- 警告画面で[問題要素名一覧]を選択すると、問題要素名が表示されます。パターンデータの内容によって問題要素名がない場合、[問題要素名一覧]は表示されません。
- 問題要素名は最大５個まで表示されます。６個以上検出した場合は、５個目の問題要素名の下に[等の問題があります]と表示されます。また、同じ問題要素を複数検出した場合は、１個のみ表示されます。

パターンデータのバージョンを確認する
＜バージョン表示＞

1 カスタムメニューで[設定]▶[一般設定]▶[スキャン機能]▶[バージョン表示]

主な仕様

■本体

品名		FOMA SH905iTV
サイズ		高さ112mm×幅50mm×厚さ18.9mm（折りたたみ時）
質量		約139ｇ（電池パック装着時）
連続通話時間※1※2	FOMA／３G	音声電話時：約200分
		テレビ電話時：約110分
連続待受時間※2※3	FOMA／３G	静止時：約520時間※4
		移動時：約360時間※5
ワンセグ視聴時間		約230分
充電時間		ACアダプタ：約120分
		DCアダプタ：約120分
液晶部	方式	メインディスプレイ：NEWモバイルASV液晶　16,777,216色 サブディスプレイ：有機EL　１色
	サイズ	メインディスプレイ：約3.2inch サブディスプレイ：約0.8inch
	画素数	メインディスプレイ：409,920画素（480×854ドット） サブディスプレイ：3,456画素（36×96ドット）
撮像素子	種類	メインカメラ、サブカメラ：CMOS※6
	サイズ	メインカメラ：1/4inch サブカメラ：1/11inch

カメラ部	有効画素数	メインカメラ：約320万画素 サブカメラ：約11万画素
	記録画素数（最大時）	メインカメラ：約320万画素 サブカメラ：約10万画素
	ズーム（デジタル）	メインカメラ：最大約24.0倍 サブカメラ：最大約4.0倍
記録部	静止画記録枚数	約1000枚（本体保存時）※7
	静止画連続撮影	25枚／９枚／６枚／４枚
	静止画ファイル形式	JPEG
	動画録画時間	１件あたり約434秒（本体保存時）※8
		１件あたり約60分（microSDメモリーカード（64M/バイト）保存時）※9
	動画ファイル形式	MP4
音楽再生	連続再生時間	ｉモーション（バックグラウンド再生対応※10）：約840分※11
		着うたフル®（バックグラウンド再生対応）：約1000分※11
		SD-Audioデータ（バックグラウンド再生対応）：約1000分※11
		WMAファイル（バックグラウンド再生対応）：約1000分※12
		Music&Videoチャネル（音声）（バックグラウンド再生対応※10）：約840分
		Music&Videoチャネル（動画）：約300分
保存容量	着うた®	約105M/バイト※13
	着うたフル®	

※1 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態で通話に使用できる時間の目安です。
※2 データ通信やマルチアクセス実行時およびカメラ起動時も、前述の通話時間や待受時間より短くなります。
※3 連続待受時間とは、FOMA端末を折りたたみ、電波を正常に受信できる状態で移動したときの目安です。なお、電池の充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態(電波が届かないか、弱い場合)などにより、通話・待受時間は半分程度になることがあります。iモード通信を行うと通話(通信)・待受時間は短くなります。また、通話やiモード通信をしなくても、ワンセグの視聴、iモードメールの作成、ダウンロードしたiアプリ、iアプリ待受画面を起動させると通話(通信)・待受時間は短くなります。
※4 FOMA端末を折りたたみ、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
※5 FOMA端末を折りたたみ、電波を正常に受信できるエリア内で「静止」、「移動」と「圏外」を組み合わせた状態での平均的な利用時間です。
※6 CMOS(complementary metal-oxide semiconductor:相補型金属酸化膜半導体)とは、銀塩カメラのフィルムに当たる部分を構成する撮像素子です。
※7 画像サイズ:sQCIF(128×96ドット)／画質:NORMAL／ファイルサイズ:10Kバイト
※8 画像サイズ:sQCIF(128×96ドット)／画質:NORMAL／ファイルサイズ制限:メール用(長)／種別:映像+音声
※9 画像サイズ:sQCIF(128×96ドット)／画質:NORMAL／ファイルサイズ制限:なし／種別:映像+音声
※10 ミュージックプレーヤーで再生した場合
※11 ファイル形式:AAC形式
※12 ファイル形式:WMA形式
※13 静止画、動画、ミュージック、メロディ、マイドキュメント、きせかえツール、マチキャラ、キャラ電、iアプリを保存している場合には、着うた®／着うたフル®の保存容量は少なくなります。

■電池パック

品名	電池パック SH15
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	DC 3.7 V
公称容量	770 mAh

FOMA端末の保存・登録・保護件数

種　別		保存・登録可能件数	保護可能件数
電話帳		1000※1	−
ワンセグ	テレビリンク	100	−
	視聴予約／録画予約	50※2	−
スケジュール	スケジュール	300	−
	休日	100	−
	祝日	20※3	−
テキストメモ		10	−
メール（SMSとiモードメールの合計）	受信メール	1000※4※5	1000
	ユーザ作成フォルダ	20	−
	送信メール	500※4※5	500
	ユーザ作成フォルダ	20	−
	未送信メール	500※5	500
	ユーザ作成フォルダ	20	−
デコメールのテンプレート		10～100※6	−
メッセージ	メッセージR	50※5	25
	メッセージF	50※5	25
ブックマーク		100	−
	ブックマークフォルダ	20	−
画面メモ		400※5	400※5
iアプリ		100※5	−
	メール連動型iアプリ	5	−
静止画		1000※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
動画／iモーション		100※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
きせかえツール		50※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
マチキャラ		50※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
キャラ電		50※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
メロディ		500※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
PDFデータ		50※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−
トルカ		1000※5	−
	ユーザ作成フォルダ	20	−

※1 50件までFOMAカードに保存できます。
※2 視聴予約と録画予約を合わせた件数です。
※3 あらかじめ登録されている国民の祝日とは別に登録できます。
※4 SMSの場合はさらに受信メールと送信メールを合わせて20件までFOMAカードに保存できます（☞P.232）。
※5 データ量によっては実際にできる件数が少なくなる場合があります。
※6 お買い上げ時に登録されているデータも含みます。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種FOMA SH905iTVの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR:Specific Absorption Rate)について、これが2W/kg※の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じものとなっています。

すべての機種の携帯電話機は、発売開始前に、電波法に基づき国の技術基準に適合していることの確認を受ける必要があります。この携帯電話機FOMA SH905iTVのSARの値は0.435W/kgです。この値は、財団法人テレコムエンジニアリングセンターによって取得されたものであり、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページを参照してください。

総務省のホームページ
http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm
社団法人電波産業会のホームページ
http://www.arib-emf.org/index.html
ドコモのホームページ
http://www.nttdocomo.co.jp/product/
シャープ株式会社のホームページ
http://www.sharp.co.jp/products/menu/phone/cellular/sar/index.html

※ 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

European RF Exposure Information

Your mobile device is a radio transmitter and receiver. It is designed not to exceed the limits for exposure to radio waves recommended by international guidelines. These guidelines were developed by the independent scientific organization ICNIRP and include safety margins designed to assure the protection of all persons, regardless of age and health.

The guidelines use a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit for mobile devices is 2 W/kg and the highest SAR value for this device when tested at the ear was 0.399 W/kg※.

As SAR is measured utilizing the devices highest transmitting power the actual SAR of this device while operating is typically below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum level required to reach the network.

The World Health Organization has stated that present scientific information does not indicate the need for any special precautions for the use of mobile devices. They note that if you want to reduce your exposure then you can do so by limiting the length of calls or using a hands-free device to keep the mobile phone away from the head.

※ The tests are carried out in accordance with international guidelines for testing.

次ページへ続く▶▶

Declaration of Conformity

CE 0168

Hereby, Sharp Telecommunications of Europe Ltd, declares that this FOMA SH905iTV is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC.
A copy of the original declaration of conformity can be found at the following Internet address:
http://www.sharp.co.jp/k-tai/

FCC Notice

- This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- Changes or modifications not expressly approved by the manufacturer responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

FCC RF Exposure Information

Your handset is a radio transmitter and receiver.
It is designed and manufactured not to exceed the emission limits for exposure to radio frequency (RF) energy set by the Federal Communications Commission of the U.S. Government.
The guidelines are based on standards that were developed by independent scientific organisations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The standards include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.
The exposure standard for wireless handsets employs a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR. The SAR limit set by the FCC is 1.6 W/kg.
The tests are performed in positions and locations (e.g., at the ear and worn on the body) as required by the FCC for each model. The highest SAR value for this model handset when tested for use at the ear is 0.442 W/kg and when worn on the body, as described in this user guide, is 0.411 W/kg.
Body-worn Operation; This device was tested for typical body-worn operations with the back of the handset kept 1.5 cm from the body. To maintain compliance with FCC RF exposure requirements, use accessories that maintain a 1.5 cm separation distance between the user's body and the back of the handset. The use of beltclips, holsters and similar accessories should not contain metallic components in its assembly.
The use of accessories that do not satisfy these requirements may not comply with FCC RF exposure requirements, and should be avoided.
The FCC has granted an Equipment Authorization for this model handset with all reported SAR levels evaluated as in compliance with the FCC RF emission guidelines. SAR information on this model handset is on file with the FCC and can be found under the Display Grant section of http://www.fcc.gov/oet/fccid after searching on FCC ID APYHRO00064.
Additional information on Specific Absorption Rates (SAR) can be found on the Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) Website at http://www.phonefacts.net.

日本輸出管理規制／米国再輸出管理規制について

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受けます。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。